

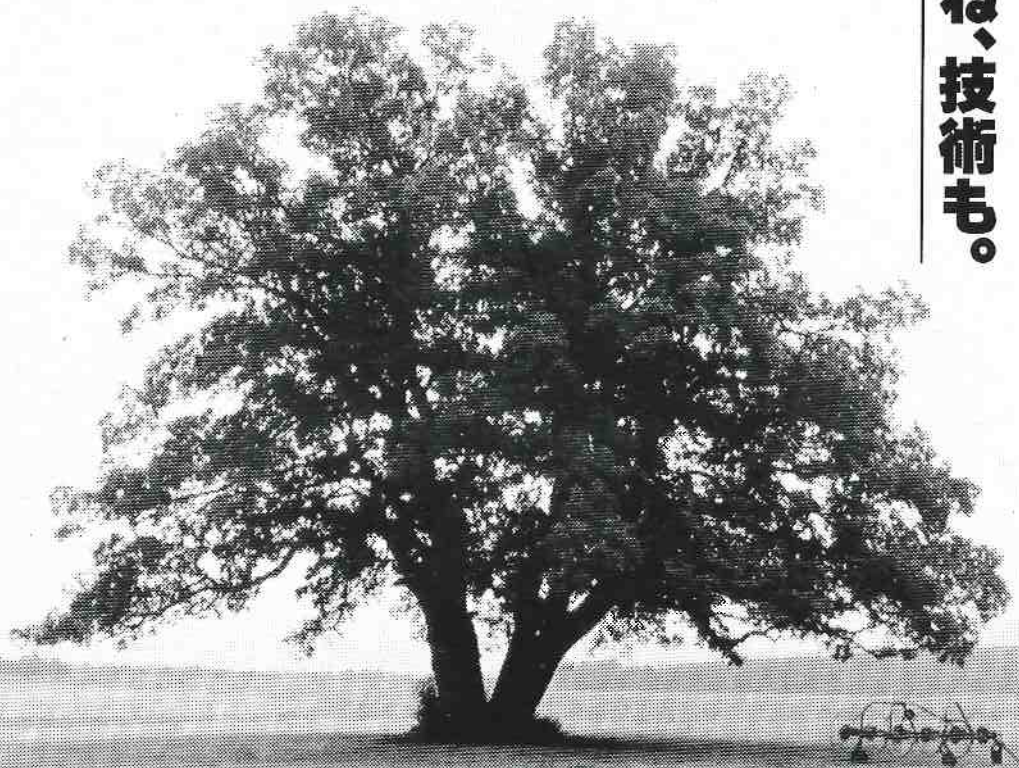


技術にこころをこめて75年

HITACHI

シンプルがいいね、技術も。

近年、「技術」はますます高度で複雑になってきました。専門知識を持った人や経験を積んだ人でなくては扱えないような機械もふえています。でも本来機械は、誰もが気軽に使えるものであるべきでしょう。これからの技術には単純明快なわかりやすさが必要なのです。いま日立はインターフェイスという言葉のもとに、人間と技術とのよりよい関係、誰もがかんたんに使いこなせる技術の実現をめざして研究・開発をすすめています。



技術との自由な対話
Interface

株式会社 日立製作所 宣伝部 〒101 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 TEL東京(03)258-1111(大代)

湧永 輝くV7達成

立石“女王”の座に返り咲く

第37回全日本総合選手権大会は、昨年末の12月17日から21日までの5日間、東京体育館に男子24チーム、女子16チームが参加して開催された。

男子では湧永製菓のV7が成るかどうかが今大会の大きな関心だったが、湧永はベテラン選手たちを中心に安定した戦いぶりで勝ち進み、決勝戦では前回と同じく大崎電気との対戦となった。2年連続で湧永へのチャレンジとなった大崎は、準決勝で本田技研鈴鹿と第2延長までもつれ込む大熱戦を展開、大逆転劇で勝ち上がった勢いで湧永の連覇を阻もうとしたのだが、せり合えたのは前半中ばまで、

以後じりじりと突き放されてしまった。

湧永製菓は、今大会若手の主力、玉村、酒巻の両選手を西独留学で欠いての戦いだったが、ベテラン選手のがんばりで見事7連覇を達成した。(通算回数は9回)。

一方女子は、前回初優勝を飾った日立栃本が準決勝でジャスコに敗れ、決勝戦は立石電機山鹿とジャスコの顔合わせとなった。立石は退場を出してフィールドプレーヤー4名というピンチを迎えたりもしたが、“助っ人”ビスニッチの活躍でしのぎ、延長戦の末ジャスコを降して3年ぶりに“女王”の座に返り咲いた(通算3回目)。

1回戦

男子

本田技研 25 (1312 | 913) 22 瓢箪ク

○：立ち上がりポストプレーで瓢箪クラブが先行するが、本田技研もポストプレー、速攻、サイドなどで得点する。しかし、瓢箪クラブはサイド攻撃で加点し、1点をリードして前半を終了する。後半に入り本田技研は長野の連続ミドルでペースをつかみ、その後は速攻、ポスト、サイドなどで加点する。これに対して瓢箪クラブは速攻などで一時は3点差にするが、じりじりと追いつかれ、16分過ぎに同点にされ、シュートミスも目立ち惜しくも敗退する。瓢箪クラブGKの好守が光った。(中本)

得00141055006
塚橋 田本 部山 沢田 江木
瓢箪 飯高 飯松 岡栗 永池 寒茂
GK F P (審・福田) (松尾)

本 本所 村伯 野崎 江田 代口
熊 岩坂 齊中 佐長 岡崎 荒三 樋
得00345713200
三 景 26 (1313 | 117) 18 日体 大

○：念願の一部復帰が成り元気がいいの三景に対し、インカレ

3位の日体大の若さとパワーがどこまで通じるか期待を持たせたが、まず日体大が3分に先手をとったが、退場のスキをついて三景が逆転、中盤以降攻撃のパランスの良し三景が徐々に点差をつけ、前半を13-7で折り返す。後半、日体大が立ち直るかに見えたが、三景の鋭い攻めは衰えず、単発的に反撃する日体大を押えて快勝した。(北井)

得001503212004
沼本 田谷 川間 石沢 里山 澤
日 大藤 藤鳥 長風 明長 宮横 中
GK F P (審・岡本) (清水)

景 村川 畑田 藤橋 永村 部田 谷司
得1052300301110
三 中北 田太 近高 福田 岡山 大郡
トヨタ 29 (1316 | 1116) 27 桜門 ク

○：桜門クラブのポストからの得点をトヨタ車体はどうしても守ることが出来ず、先行しては同点に追いつかれ、どうしてもリード出来ぬまま同点で前半を終了。トヨタ車体が後半どのように守るか期待されたが、同じペースでの攻防のくり返しのゲーム展開、最後までどうなるかわからない。どちらが抜け出すか、抜け出したチームが有利に見えていたが、22分、

トヨタ車体のパスミスから桜門クラブがリードで抜け出し、そのまま行くかに見えたが、トヨタ車体もよく粘り逆転に成功、そのまま終了。桜門クラブとしては、悔やまれる敗退となった。(松尾)

得002235104550
原崎 子野 沢田 野福 岡村 原本
桜 萩山 金采 宮新 高安 金藤 金福
GK F P (審・中本) (大塚)

○：スピードの筑波大、テクニクの本田クラブの試合は、筑波大が本田GK柴田の好守に、再三ノーマークシュートをはずしながら残り1分、押川の速攻で勝利を取めた。

前半15分までは一進一退の攻防をくり返した。筑波大の方がやや押し気味にノーマークのチャンスを作り出すが、GK柴田に得点を阻まれた。一方本田クラブは、一人一人が高度なテクニクを使い、同点でついに行った。前半15分、筑波大の動きが鈍ったスキに本田クラブが得点を重ね、本田のリードで前半を終了した。しかし、後半も一進一退の攻防が続いた15分過ぎ、筑波大がプレスディフェンスで本田の攻撃を封じ、攻めても

野田のロングが決まり一気に逆転した。本田クラブも佐藤のフリースローからの直接のシュートで同点としたが、残り1分のミスからの速攻で廷長の夢を断たれた。

筑波大のスピードを本田クラブGK柴田の好守が光るゲームであった。(記入者不明)

得0 37407113
田藤岡藤野元本橋

(柴) 西佐豊加矢谷松高

GK F P (審・北久保)

波野井田井川田永下松水田輪
筑野澤会新野松山永清高三
得00222110133222

中村荷役 輪 181112 20 自衛隊員

○：パスカットからの速攻で先手を取った自衛隊員は、GK須堯の好守に助けられながらスイッチの悪い中村荷役のディフェンスをポスト、カットインなどで巧く攻め12-11と1点リードで終わる。後半2分、中村荷役は福士の6点目で初めて同点とし、13分またも得0005502307003

二堯先賀見田川田田玉岡光

〔一須山寿塩和西岡池児村利

GK F P (審・千野)

井次口土木尾田原田田野井
〔石末坂福大三塚長窪吉小酒
得002212441200031

福士で18-17とリード。その後も4連続得点し、やヤスタミナが切れて来てミスの多くなった自衛隊員をふり切った。自衛隊員の健闘に拍手を贈りたい。(森)

滋賀教員 26 11151212 24 日 大

○：前半、滋賀教員は日本のディフェンスの甘さからロングシュート、サイドからのシュートなどで得点し、一方的かと思われたが、徐々に日大もポストからのシュートが良く決まり、3点差までに追いつく。後半、攻防が少し雑になった滋賀教員を日大が同点とし、その後一進一退のゲーム展開をしたが、試合経験豊富な滋賀教員が勝利を得た。(井上)

得0072107500002
大田部中 形藤田川坂見平

GK F P (審・後藤)

〔吉木阿小 山近堀堀白吉野
賀山 田藤波上田野山田
得0 佐伊能井武大橋村

トヨタ 38 1721196 25 本田技研
自動車 爽風会

○：走力とシュート力において一歩先んじたトヨタは、細かなパスワークから見事なカットインで加点、本田のミスプレーも多く、それを速攻に生かし前半21-6の大差で折り返した。後半本田は、左腕・金沢のロングシュートから

リズムをつかみ始め攻めに幅が出来る、パスワークも良くなり追い上げたが、トヨタの巧みのあるディフェンスに圧倒されミスが多くなり、また、退場を続けて出したのは惜しかった。(千野)

得00004153903
宅本原西野砂 谷下下沢

〔三橋藤香山真 船山松金

GK F P (審・川島)

津西子江西木本田井内本永
〔自中乙堀中高相川香山久松
得0013606410512

京都教員 B 29 14151511 26 中部 大

○：立ち上がり京都教員は、サイドシュートを2本決めてペースをつかみ、6分には4-1とリード。しかし、その後一進一退の試合展開。23分には京都が4点を連取し、そのまま引き離すか見えだが、中部大も3点を取り15-11で前半を終える。後半に入り追いつける中部大は、北のサイドシュートとカットインで2点を連取、

GK F P (審・井上)

〔比水河富山 馬中今毛中官
得0000285550501
中部 嘉谷原山 場野村利村保

15-13としたが、その後ミスから京都教員に得点を許し、追い上げる芽を自らの手でつんでしまった。両チームともミスの目立つ試合運びであったが、攻撃力に勝る京都教員が第1戦をものにした。(後藤)

2回戦

湧永製薬 35 211418 14 本田技研

○：前半、湧永は雑なディフェンスから5名の退場者を出し、熊本の長野のがんばりで思わぬ苦戦をしたが、後半に津川、山本のペテランを投入すると攻守ともに動きが良くなり、15分で9点をあげ一気に勝負を決めた。熊本も長野を中心に良くまとまったチームであったが、後半10分、20分の無得点が続いた。湧永・山本は後半だけで7得点をあげる活躍を見せまさに一人舞台であった。(清水)

得000203700200
得000203700200

〔岩坂田齊中佐長岡靖荒三種

GK F P (審・後藤)

〔城藤上駒本賀川田本田原川
得0085323271222

○：栃の葉クラブはスピードの変化とコンビ、三景は早い動きか

“まごころのおつきあい”が私たちのモットーです。



あなたの銀行

北國銀行

本店
石川県金沢市下堤町
店舗
石川・富山・福井
東京・大阪・名古屋
京都・124か店

らのコンビと両チームそれぞれ自
己のペースでゲームを展開、前半
は15-12と三景がリード。後半の
立ち上がり、スピードの落ちた栃
の葉を巧く攻めた三景は22-14と
試合を決めたかに見えたが、ここ
で痛い連続退場があり、23-21と
再び栃の葉が盛り返した。その後
三景GK・中村の好キープもあり
動きの鈍くなった栃の葉をスピー
ドで押し切った。(森)

得0000400006282
【下橋出】 山本西出口井嘉井
【橋岩高川】 中山小大滝武名薄

G K F P (審・北井)

P T (1) 22

【村川畑田藤橋尾永村部田司】
得0093900007036

トヨタ 27 [1314 | 1313] 26 大体大

○：前半の立ち上がり両チーム
ともミスが続くが、トヨタ車体が
2分過ぎ速攻で得点、その後も早
い攻撃で得点を重ねる。しかし、
8分過ぎトヨタに2人の退場者が
出る間に大体大がPTで初得点、
その後も確実に加点、12分過ぎに
は5-4と逆転。だが、トヨタも
前半終了間際に再逆転に成功、14
-13の1点で前半を終る。後半
すぐに大体大がまた逆転、それを
トヨタがまたひっくり返すなど一
進一退のゲーム展開、終了35秒前
に大体大桶本のシュートで同点と

なり延長戦かと思われたが、トヨ
タの松井がサイドシュートを決め
て勝利をものにした。トヨタ車体
GKの富田の再三の好守が、トヨ
タを勝利にみちびいた。(川島)

得0054407420000
【下喜田間場本村塚口田辺】
【大山 齊岡久】 久

G K F P (審・岡本)

P T (2) 26

【日新製鋼29】 20 筑波大

○：実力に勝る日新は、立ち上
がりから速攻、そしてセットと着
実に得点を重ねる。一方筑波大は、
若さを生かし速い動きでスカイプ
レー、後半にはオールコートマン
ツーマンなどで対抗し日新のペー
ス崩したが、力及ばず日新の勝利
に終わる。

○：前半互角に展開していたが、
アシックスの若さあふれる足を使
ったディフェンスの前に単発シュ
ートを多発する滋賀のプレーは、
逆にアシックスの速攻を許すこと
となった。アシックスは、児玉の
ロングが要所を決め案にゲームを
進めた。

後半に入ってから、滋賀はベテラン
の味を發揮、スカイ、ポストを使
い、また、相手のポイントゲッ
ターを封じスローペースの攻めか
ら加点追い上げたが、走力に勝る

【新川田】 山見斐井野田瀬木若
得0053221216342

G K F P (審・川島)

P T (1) 29

本田技研 31 [1417 | 1116] 17 中村荷後
鈴鹿 鹿 31 [1417 | 1116] 17 運輪

得00414141410101
【中井次口士木尾田原田野井】
【石末坂福大三塚長窪吉小酒】

G K F P (審・大塚野)

P T (3) 17

【鹿尾木松野木上井屋山口本】
得003128013643

アシックス 25 [1213 | 1116] 17 滋賀教員

○：前半互角に展開していたが、
アシックスの若さあふれる足を使
ったディフェンスの前に単発シュ
ートを多発する滋賀のプレーは、
逆にアシックスの速攻を許すこと
となった。アシックスは、児玉の
ロングが要所を決め案にゲームを
進めた。

後半に入ってから、滋賀はベテラン
の味を發揮、スカイ、ポストを使
い、また、相手のポイントゲッ
ターを封じスローペースの攻めか
ら加点追い上げたが、走力に勝る

【陽山野】 家口川口原方藤村原
得00036223509010

G K F P (審・福田)

P T (2) 29

アシックスの前に屈した。
両チームGKの好守も見応えが
あった。(千野)

得0073421000
【賀山】 田藤波上田野山田
【滋松】 位伊能井武大橋林

G K F P (審・中本)

P T (2) 17

【三陽商会29】 26 トヨタ
得0323324008

○：前半14-13と体力に勝る三
陽がリードするが、トヨタも早い
パスワークから必死に粘る。トヨ
タは13点のうちサイドシュート、
ポストシュートが7点もあり、細
かな動きが良くわかる。一方三陽
は、関、実方とロングヒッターの
ミドルシュートとディフェンスを
引き寄せそのポストシュートが攻
めのパターンである。後半に入っ
ても同様の攻防が続くが、三陽の
パワーがトヨタのテクニクを上
回った。(大塚)

【自動】 津西子江西木本内本永
得0001130115142000

【陽山野】 家口川口原方藤村原
得00036223509010

【陽山野】 家口川口原方藤村原
得00036223509010

各種記念品 バッチ・メダル・優勝カップ・楯 } 製造販売
トロフィー・ネクタイ止・金銀製品 }

シマダ 記章株式会社

電話 東京(03)973-0741(代) 東京都板橋区中丸町49-3



男子決勝。大崎は2年連続のチャレンジだったが及ばなかった(シュートするのは大崎・首藤)

じく第2延長までもつれ込んだ。第2延長の後半、大崎は連続して得点をあげ本田を突き放した。見応えのある好ゲームであった。(後藤)

◆決勝

湧永製薬26 [1115 | 712] 19 大崎電気
 ○：14年ぶりの優勝をめざす大崎、7年連続9回目の優勝を目ざす湧永の戦いは、チャンピオン・湧永が昨年同様安定した力を発揮し、勝利を収めた。
 準決勝の本田戦で第2延長まで

戦った大崎は、やや燃えつきた感があり、ややスピードを欠いた。一方湧永は、生駒、池ノ上のシュートが確実に決まり、井藤のゴールキーピングも冴え、大崎を寄せつけなかった。(清水)

得0034021400005
 崎 辺内岡江田藤田本迫田野下
 [大渡矢松東武首中山越菅星宮
 GK { 審・上久保
 F P { 北井
 城藤上駒本賀川田本田原川
 永 大井池生藤志中内山奥檜津
 得0065010003920
 26 (0) P T (1) 19

◆1回戦

女子

日立栃木34 [1915 | 108] 18 シャト
 ○：立ち上がりシャトレゼはしなやかな動きで善戦したが、総合力に勝る日立栃木は、キャプテン手打とエース前田の速い動きから放つシュートで得点を重ね、前半を15-8。後半疲れの見えたシャトレゼは、日立の堅いディフェンスを破ることが出来ず、34-18で終了の笛を聞いた。(後藤)

得001723300101
 ヤ 山島辺崎道沢山林瀬子田田
 [シ丸成渡嶋海松春小百金武平
 GK { 審・川島
 F P { 森
 立 生本打田水田本岸沢口原苗
 得0058431480010
 東京重機 30 [1515 | 9] 17 古都ク
 業 業

も堅実なブレイクの衰えない古都クラブは、サイド、スカイなど織りませて追いつけるが、パワフルなシュートをディフェンスの上から打ちこまれ、重機の軍門に降った。古都クラブは、クラブチームの持ち味を十分に出し切り、ナイスゲームを展開した。(北井)

得0021050440001
 都 井 田木江野戸田本脇尾田
 古 秋黒中山多正西北花
 機 瀬井崎川川本田原谷林田
 重 深石山市大中嶋伊古大安
 得0001033213422
 日 本 1410 | 812 20 日 体 大
 ビクタ 24 [1410 | 812] 20 日 体 大
 ○：試合は前半から日体大が先行し、それをビクタが追いつける接戦となった。しかし、ビクタは後半7分に15-14と初めてリードを奪い、その後ロングと速攻

で健闘する日体大をふり切った。両チームとも勝利を目ざしスピードのある好フアイトを展開したが、退場数に見られるラフプレーは一考を要するといえる。(岡本)

ジャスコ30 [1218 | 1610] 26 筑波大
 ○：立ち上がりジャスコが先手をとる。きびきびと動く同チームは切れの良い攻守を見せ、一方12分に6-6に追いついた筑波大は気迫をこめて食いつ下がり、好展開のゲーム様相。しかし、総合力に勝るジャスコが前半18-10とリード。後半、筑波大が絶えず先手をとり、中田のロングを中心に追い上げを見せる。両チームとも退場者が続出し、19分に5点差に迫った筑波大の勢いは盛り上がり、25分には1点差にとらえる。しかし、必死になってからプレーの多彩さで勝るジャスコは、残り3分でふり切った。(北井)

得00930000224422
 波 本村田田真反野木惠華宅田
 [筑杉吉中沼稻稲河鈴中中三和
 GK { 審・岡本
 F P { 清水
 ヤ 村口沢田野勢木本丸村藤重
 得00332525110660
 立石電機 38 [2615 | 7] 12 東女体大
 山 鹿 鹿
 ○：立石は立ち上がりよりビスニッチのミドル、及びポストブレ

心に組み立てる重機に対し、天野をはじめ確実なシュートチャンスを作るまで粘る古都クラブは、あきらめず追いつけ、10分まで3-3の同点。以後、実力に勝る重機は良く走り、得点を重ね出して単発にゴールを狙う古都クラブを押さえて前半15-8。後半に入っ

得001862600100
 日 渡小中武長遠下平根宮太工
 GK { 審・上久保
 F P { 北井
 得00332525110660
 立石電機 38 [2615 | 7] 12 東女体大
 山 鹿 鹿
 ○：立石は立ち上がりよりビスニッチのミドル、及びポストブレ

得00332525110660
 立石電機 38 [2615 | 7] 12 東女体大
 山 鹿 鹿
 ○：立石は立ち上がりよりビスニッチのミドル、及びポストブレ

得0010642600034	〔大梅藤時松宮石冲徳深西李李〕	〔立荒竹近亀岩池江山野ビス長ジョル〕	〔木下藤園上口内嶋ツチ川ジェニ谷川〕	〔石〕	〔立荒竹近亀岩池江山野ビス長ジョル〕	〔大崎電気 26 (17-12) 20 プラザ工業 業 業〕	○：大崎の李相玉、京姫コンビの華麗なるテクニックとブラザー小池、中村の長身選手のパワーのハンドボールがぶつかり合ったが、大崎は立ち上がり3人のフロロターからサイドブレイヤーがポストに入るやすかさず左フロロターの石井がサイドブレイヤーの位置に動き、この位置から3点連取し、がつちり大崎がベースをつかむ。その後ブラザーもスピードある攻撃で反撃するが、大崎のラテラルパス、バックパス、フックパスと	得102344041001	〔工〕	〔畑大荒小赤中室太久奥森松〕	〔立荒竹近亀岩池江山野ビス長ジョル〕	〔木下藤園上口内嶋ツチ川ジェニ谷川〕	〔石〕	〔立荒竹近亀岩池江山野ビス長ジョル〕	〔大崎電気 26 (17-12) 20 プラザ工業 業 業〕	○：大崎の李相玉、京姫コンビの華麗なるテクニックとブラザー小池、中村の長身選手のパワーのハンドボールがぶつかり合ったが、大崎は立ち上がり3人のフロロターからサイドブレイヤーがポストに入るやすかさず左フロロターの石井がサイドブレイヤーの位置に動き、この位置から3点連取し、がつちり大崎がベースをつかむ。その後ブラザーもスピードある攻撃で反撃するが、大崎のラテラルパス、バックパス、フックパスと	得0050042050000	〔和〕	〔高増秋上川若植天丸佐上赤〕	〔立荒竹近亀岩池江山野ビス長ジョル〕	〔木下藤園上口内嶋ツチ川ジェニ谷川〕	〔石〕	〔立荒竹近亀岩池江山野ビス長ジョル〕	〔大崎電気 26 (17-12) 20 プラザ工業 業 業〕	○：大崎の李相玉、京姫コンビの華麗なるテクニックとブラザー小池、中村の長身選手のパワーのハンドボールがぶつかり合ったが、大崎は立ち上がり3人のフロロターからサイドブレイヤーがポストに入るやすかさず左フロロターの石井がサイドブレイヤーの位置に動き、この位置から3点連取し、がつちり大崎がベースをつかむ。その後ブラザーもスピードある攻撃で反撃するが、大崎のラテラルパス、バックパス、フックパスと	得0050042050000	〔和〕	〔高増秋上川若植天丸佐上赤〕	〔立荒竹近亀岩池江山野ビス長ジョル〕	〔木下藤園上口内嶋ツチ川ジェニ谷川〕	〔石〕	〔立荒竹近亀岩池江山野ビス長ジョル〕	〔大崎電気 26 (17-12) 20 プラザ工業 業 業〕	○：大崎の李相玉、京姫コンビの華麗なるテクニックとブラザー小池、中村の長身選手のパワーのハンドボールがぶつかり合ったが、大崎は立ち上がり3人のフロロターからサイドブレイヤーがポストに入るやすかさず左フロロターの石井がサイドブレイヤーの位置に動き、この位置から3点連取し、がつちり大崎がベースをつかむ。その後ブラザーもスピードある攻撃で反撃するが、大崎のラテラルパス、バックパス、フックパスと
----------------	-----------------	--------------------	--------------------	-----	--------------------	--------------------------------	---	---------------	-----	----------------	--------------------	--------------------	-----	--------------------	--------------------------------	---	----------------	-----	----------------	--------------------	--------------------	-----	--------------------	--------------------------------	---	----------------	-----	----------------	--------------------	--------------------	-----	--------------------	--------------------------------	---



“助っ人”として大活躍、立石を優勝に導いたビスニッチ

◆準決勝

自由自在にボールをあやつり、ブラザーをほんろうした。(大塚)

ジャスコ20 (1010-7) 16日立板木

○：互いに十分に手の内を知り尽くした両チームは、堅いディフェンスで譲らず、やや攻めあぐみをくり返す展開を続け、得点は相手のミスパス、シュートカットからの速攻であげ、僅かにジャスコが1点リードして前半を終了。

後半7分過ぎ、ジャスコは寺沢の2本の速攻を皮切りに13-11から4点連取して主導権を取り、終了00370000330000
立生本打田水田本岸沢口原苗
〔葛岡手前清吉山山井山菅尾〕

村田沢田野勢木本丸村藤部
〔木小寺石鷺伊三宮十野近服〕

◆決勝

盤必死に追いつがる日立をふり切って快勝した。(北井)

立石電機 34 (1519-1512) 27日大崎電気

○：大崎・李相玉のサイドからの回り込みシュートでスタートし8-8まで全く互角の立ち上がりだったが、大崎のパスをカットした立石が速攻を決め、以後7連続得点をあげ主導権を取った。結局前半は19-12と立石が7点をリードして終了。

後半に入り、大崎はビスニッチにマンツーマンをかけ立石のペースを崩しにかかったが、立石・山内のロングシュートが決まり出し、終了0021010400127
〔大梅藤時松宮石冲徳深西李李〕

木下藤園村上口内嶋ツチ川ジェニ谷川
〔立荒竹近亀岩池江山野ビス長ジョル〕

◆決勝

調子に乗った立石の走りを止めることが出来ず逃げ切られた。(鳥田)

立石電機 22 (4-1-1) 18 ジャスコ 8-15 (3-1-2)

○：試合は決勝にあさわしく大激戦となった。ゲーム終了まで3分を切って15-13でジャスコがリード。しかし、立石必死の追い上げで残り1分遂に同点。ここで立石ラフプレーで2人退場、ジャスコ決勝点かとみえたが、ミス、同点で延長戦となった。

延長開始直後、立石は退場中のブレイヤーが不正入場でコートには3人のフィールドブレイヤーとなり大ピンチ。しかし、ここでエース・ビスニッチのロングが決まり逆にリードの展開。結局22-18で立石が逃げ切り感激の優勝。ジャスコにとって惜しい一戦だった。(岡本)

得00711108000010
〔立荒竹近亀岩池江山野ビス長ジョル〕

得000005200040411000000
〔立荒竹近亀岩池江山野ビス長ジョル〕

Victor

今日のヒーローは
背番号6。

ヒーローになる選手は、どこか輝いている。
新発売のコンパクトカラー「6inch Magazine」も、ファッションブルでスポーティで、感度バツダンのパーソナルタイプ。輝いているナー。

6型コンパクトカラーテレビ
CX-60
標準価格79,800円(A.C.電源付機)

ハンドボールニコニコを満たす

Magazine
6inch

第5回世界ジュニア男子選手権大会参加報告

日本は11位

「日本チームの戦いの跡」

予選リーグ

12月6日

ソ連 39 (1920 | 1216) 28日
本

得00200448000446
本行橋井口慎村藤田山二斐原

得000200448000446
本行橋井口慎村藤田山二斐原

G K F P

12月7日

チェコ 30 (1614 | 1518) 13日
本

得0010022431000
本行橋井口慎村藤田山二斐成原

得0010022431000
本行橋井口慎村藤田山二斐成原

G K F P

12月8日

日本 25 (1114 | 1519) 24フィニエリア
本

得003004723501
本行橋井口慎村藤田山二斐井原

得003004723501
本行橋井口慎村藤田山二斐井原

G K F P

12月10日

ユーゴ 37 (1918 | 1513) 28日
本

得00000411502503
本行橋井口慎村藤田山二斐井原

得00000411502503
本行橋井口慎村藤田山二斐井原

G K F P

12月11日

デンマーク 28 (1513 | 1118) 15日
本

得00100224201332
本行橋井口慎村藤田山二斐原

得00100224201332
本行橋井口慎村藤田山二斐原

G K F P

12月13日

スペイン 27 (1512 | 1119) 18日
本

得000101314431
本行橋井口慎村藤田山二斐成原

得000101314431
本行橋井口慎村藤田山二斐成原

G K F P

順位決定戦 (11、12位)

12月14日

日本 19 (127 | 819) 17イタリア
本

得001104811024402
本行橋井口慎村藤田山二斐井原

得001104811024402
本行橋井口慎村藤田山二斐井原

G K F P

順位

- ①ソ連 ②スウェーデン ③ユーゴスラビア ④西ドイツ ⑤東ドイツ ⑥チエコスロバキア ⑦デンマーク ⑧アイスランド ⑨スイス ⑩スペイン ⑪日本 ⑫イタリア ⑬韓国 ⑭ポーランド ⑮エジプト ⑯ナイジェリア

第5回世界ジュニア男子選手権大会は、12月6日から15日までの10日間、16カ国が参加国してイタリアで開催された。

日本は予選リーグで1勝2敗、2次リーグは3戦全敗だったが、11、12位決定戦では地元イタリアに勝って11位を確保した。

広く深い底辺を

監督/本田 洋

現地でのトレーニング、コンディショニングを考える時、次のような条件があった。

- ①12月2日成田出発、20時間機内、12月3日ローマ着。一日後の12月5日移動(長距離)、次の日(12月6日)より第1戦が始まる。
- ②10日間で7ゲームを消化しなければならぬ。
- ③予選リーグでは3連日ゲームであり、世界のトップレベルであるソ連(12月6日)、チェコ(12月7日)との対戦の後にナイジェリア(12月8日)である。
- ④日本チームの選手の中で、これほどの激戦の3連日を体験した者は一人もなく、体力、技術力、精神力の不足は明白である。
- ⑤予選リーグで最下位となれば

優勝はソ連で、やはりまだまだヨーロッパ勢との力の差は激しいものがあつたようだ。ここに日本選手団の監督を務められた本田洋氏と選手団の反省文から数名のものを選び出して掲載、今後のジュニア諸君の一層の練習、精進を期待したい。

13、16の順位決定戦に出場しなければならぬ。だからといって、1戦目、2戦目を捨てて気を抜けば、チームは崩壊してしまい、3戦目のナイジェリアにも敗れてしまう。何としても、一戦ごとにチーム力をあげていかなければ、アフリカの(瞬発力と粘りがあり、力や身長に比べてより長い上肢によるボールコントロールや素朴な粘りのある精神力から生まれる)素晴らしい運動能力を持つナイジェリアに敗れることは明白である。

これらを考慮し、①12月6日第1戦ソ連、12月7日第2戦チェコ戦では選手起用を多様化し、勝敗にこだわらず全力を尽くさせ、腕を磨かせる。

②12月8日第3戦ナイジェリア戦には、選手の今大会での対応能力を、向上した能力をよく見分け、選手起用には適材適所を誤らないように注意し、選手には素直な気持ちでゲームに臨ませ、全力を使い果たさせる。

ということを作戦とする。そのためには、トレーニング、コンディショニング方法は、体力、意欲のレベルダウンをさせないで、休養、栄養を第一とし、精神的不安を防ぐ程度のトレーニング、1日1時間で臨み、初日のみ午前中練習させ、次の日からの連日ゲームある日は、トレーニングをしないゲーム前のアップのみとする。

作戦成功、ナイジェリアに1点差で勝つ。後半終了前5分前、両チーム共バテていた。勝ち終えられたのは、終了5分前には防禦の要(キャプテン)がバテることを10分前に読めたこと、交代の防禦専門の選手がいたこと。12月10日より決勝リーグ(第2次リーグ)に入る。第1戦ユーゴスラビアをあげて2勝目を狙うが及ばず。12月11日第2戦、デンマークに大敗する。選手の中に「勝てない」という先入観と打算的な逃げの精神状態が生まれてきたので叱咤する。12月12日第3戦スペイン。選手は疲労困憊状態。世界のレベルを体験し、体格、パワー、技術の総合的な差、個人能力の高い選手群

によるチーム力の差の前で、自分の殻を破って立ち向かおうとしても、今現在では及ばないという諦めが湧いてきて、前日に引き続き後半になるとチーム力が低下し大敗してしまう。

時差によるコンディションについて。大会第3戦目（成田を発つてから6日目）の12月8日ナイジエリア戦では、時差による身体不適応状態がなくなっていた。

世界の上位レベルにとどかなく連敗の中で、選手個人の能力が成長しなくなったのは、第5戦目（予選リーグ3戦、第2次リーグ2戦目）よりはつきり現れる。それは、全選手の能力低下のようにも見られた。最終戦、12月14日順位決定戦（11、12位）であるが、対戦相手の競技能力は同等であり、（体格、パワーは日本より上）、開催国チームであるだけに日本にとって不利であったはずなのですが、このゲームで最後だということ、今まで連敗してきたチームよりも相手チームはレベルが低いのだという選手間の打算的な計算で意欲十分となり、大観衆の中で過緊張の中にも19-17でイタリアに勝った。

選手起用に難多くある時期、体力の疲労度ピークにあり、精神的緊張度の最も高い中で勝ち終えられたのは、①選手間より生まれ打算的な意欲、②後半の中ばより攻撃専門の選手が相手に勝ち越せ

たこと、③防禦専門の選手がよく役目を果たしたこと、などが考えられる。

最後に、日本選手が世界で要求されるのは、

①いかなる高いレベルの相手と競い合っても、打算的な意欲でない、競技にかけた意欲を常に自ら湧き立たせる精神力で、体力づくりに、技術開発がされなければ、世界の上位レベルには立ち向えない。それは、ヨーロッパ主流の競技だけに、「人生観とスポーツ観」において、選手の肉面的なところに大

参加選手たちの反省文から

首藤 信一

今大会で、私はデیفエンス、オフエンス、精神的な面で、日本では体験出来ない事をより多く体験したと思います。この自分の体で感じた事をデیفエンス、オフエンス、精神面の三つに書き分けたいと思います。

1. デیفエンス
今大会で自分が一番良いフットワークをしている選手と思ったのは、ソ連のトップの選手で常にリズムを取り、ボールへ集中し、オフエンスの攻めずらい位置取りをし、攻守の切り替えが大変速く感激した。

きな基盤があるかないかの問題である。

②そのためには、少数の選手を専門に鍛えあげても追い越せない。広く深い底辺をつくりあげておかなければ追い越せない。世界を知り、日本独自の選手育成をする指導者を常に多く持つハンドボール界でなければならぬ。

「スポーツ」を新たな気持を思っで体験出来たことに、日本体育協会、日本ハンドボール協会、選手を養成して来てくれた指導者、高校界、先生方に感謝致します。

私も日本チームでトップを守っていましたが、体格的な差によりなかなか高い位置で守る事が出来ませんでした。どうしても後5人の間がフォロイ出来ずにさかり気味になってしまいうパターンが多く、ヨーロッパ遠征までして1:2:3デیفエンスをやってきたのに非常に残念であり、悔やしく思いました。私もフットワークが楽に動くのも20分間ぐらいまでで、後の10分間のスタミナがなく、これを30分間にするのが私の第一の課題だと感じました。

フットワークもサイド、クロスも使い分けしていかなければならないと感じました。日本ではサイドステップのフットワークが重視

されていると思いますが、日本がこれだけで守り切るには相当のスタミナが必要であり、また、素早くなければ無理だと感じました。これから日本は、サイド、クロスを使い分け、新しいフットワークを作っていくか、日本チームで相手チームに合ったデیفエンス体形をしていかなければならないと感じました。このデیفエンス体形を使える事と私自身で使ってゆく事が第二の課題です。

後はやはり私も含め攻撃的選手揃っているため、どうしても守り重視といわれていても守りをさぼってしまうクセが出たり、ボールに対して集中力が欠けたり、フォロイデیفエンスを忘れてしまいう事が残り20分間に多くあり、失点につながったと思います。

でもヨーロッパに行った時よりも少なくなっているものも確かですし、少しづつ選手全員に浸透してきたのは明るい事だと感じました。この守りに関する考え方を徹底させていく事とデیفエンスを重点に練習するように日本ハンドボールを変えて行かなければ何年たっても10位入賞するのは無理だと感じたのも事実です。

デیفエンス、オフエンスと変えて行くのも一つ方法だと思えますが、出来るだけ両方出来る選手を多くつくって行かなければならないし、私も目ざして行きたいと

滋養強壮剤

薬用人参・牛黄・大蒜製剤

キョーレオピン®

レオピン®

ファイブ

効能・効果

◎滋養強壮◎運動疲労◎肉体的疲労◎体力的疲労◎下痢◎腹痛◎寒熱◎発熱◎神経痛◎性疾患◎妊娠中などの場合の栄養補給



湧永製薬株式会社

〒563 大阪市福島区福島3丁目1番35号

☎06(458)8901110

〒101 東京都千代田区三崎町1丁目3番12号

☎03(293)335160

思います。

この三つの課題（スタミナ、フットワーク、考え方）を自分自身で考え、自分のチームで実践し、少しでも変えて行きたいと思っていました。

2. オフェンス

○シュート

今大会で多く得点の出来たのは、大きく回り込んで自分をマークしている人間とフォロワーする人間をずらし、3人目の所で打つシュートはほとんど得点出来たと感じました。日本で通用するそのボールを持った所で打ったシュートは、必ず相手チームの手に当たってしまい、完全に抜いて打とうとして、絶対に無理で、相手を半身ずらした時に打ち抜いていかなければダメだと実感しました。

これから日本でも世界でも通用してゆくためには、大きく相手をずらしていきける瞬間的なダッシュ力とタイクックで打ち込める技術と、ディフェンスを利用して打ち込める事の出来る技術が必要であるし、ポジションにこだわらない事も必要だと思います。日本人的な各ポジション一人と決めつけていては勝てないと思います。ポストもサイドも45度も出来るようではなければ外国に通用しないと思います。私もこれからはオールラウンドに出来るように練習していきたいと思えます。あとこれからは、ス

テップシュート、スタンディングシュートが必要だと試合を見て思いました。ディフェンスがあいた時にもらいすぐに打てる力が確実に必要です。（ジャンプシュートではつぶされるからだし GK に合

わされてしまうから）、この事を練習で積み重ねていきたいと思えます。

あと、もつとボールコントロール、ボディコントロールを養った

方がいいとも思いました。それに相手をいかに引きつけてパス出来るか、この事も大切だと思います。

3. 精神面

今大会は、本当に国と国との戦いで、日本の精神面の弱さが自分では感じられました。

外国チームはボールに対する集中力が素晴らしく、ボールカットリバウンドボールのせり合いに負けてしまう事が多いです。この事は自分自身で変えていくしかないと思います。

いかに60分間ボールに集中し、決してあきらめない強い心が必要だと痛感しました。それに自分を盛り上げていくのも巧く、このゲームに対する考え方も日本的な考えを捨てていかなければならないと実感しました。

上山 和弘

ジュニア世界選手権に参加してまず思った事は、

○各国の人々の体型（大、小）など関係なくバワフルでスピーディな動きがすく目立つように感じた。

○日本のディフェンスで思ったことは、試合が始まってしばらくはディフェンスの動きはいいが、途中からは動きが悪く、ロングシューターに対してのつめが遅く、フリーの状態ではシュートを打たれるようだ。

○ポストもマークしているつもりでも、フリーにボールを通されて、強引にシュートにまでもつていかれるケースもあった。

○相手に速攻をかけられている時の帰りが遅い。

○攻撃に関しては、全員の動きがスムーズに動いている時は、すごい攻撃だと思うけれど、一人一人の動きが悪いと単発的な攻撃になつていたと思う。

○試合の前半は接戦で勝てると思っていたら、後半の最初の動きが悪く、動きが良くなるまで相手に点を入れられ、ほとんど点差が開いて負ける試合も多くあったように思う。

ジュニアで学んだことや試合を見て参考になったことなど、これから練習で自分のプレーしていきたいと思えます。

斉藤慎太郎

今回この大会に出場して、今ま

で自分の頭の中にあつたハンドボールというものに対する考え方が少しばかり変わったような気がした。個人のプレーのこともさることながら、いろいろな面でのチームのまとまり方についてももっと深く考えてみるべきだと思う。

たとえば、個人の力で点を決めた場合でも、その人が自分一人の力で得点をあげたのだと思つているのでは、チームは盛り上がりがないし、そのような1点は実際に試合での結果の1点にはなるが、試合の流れのうえで決して意味のある点数ではないと思う。だからどんな1点でもチームの一人一人が全員で取った点だという意識を常に持ち、1点を全員で喜べるようなチームになるべきだと思う。

悪くいうようだが、我がチームに少しだけそういう面があつたように見えるのが残念だ。このように思うのは自分だけかもしれないが、これから自分らの後輩や自分らがこういつたチャンスをもらつたら、プレーの面でのディフェンスやオフェンスだけの意識の統一だけでなく、チームとしてのまとまりを作っていくようにすれば、力の差がないチームとあつた時のせつたゲームでもここ一番という時に力を発揮出来るようなチームになるのではないかと思う。

次にプレーに関していえば、自分はサイドのディフェンスをしたのだが、これといってよく守れた

実績と信頼の公式試合球

イリマボール



● ALL OVER THE WORLD

IRUMA

ハンドボール



日本ハンドボール協会検定球 HL-3, HL-2

入間川ゴム株式会社

東京・埼玉・大阪・名古屋

というゲームもないし、必ず一試合に二つ、三つのイージーなミスがあったと思っっている。なぜそうなったかを考えたら、自分の頭の中でプレーについて考えようとしていたのだと思う。だから相手に対しての適応力がなく、いつもワンバターンで守れる時は守れるが少々相手を変化をつけるとういけなくなってしまう。早川先生などにも口をすっぱくするほどいわれたのも、この点についてもっと要求していたのではないかと考えた。

オフエンス力がないのも、このことが多分に関係しているのではないかと思う。今までの自分は工夫というものを知らなかったし応用力も他人に比べて劣る点が多かった。この点について、日本に帰ったら今まで以上に勉強しなくてはいけないし、あとは他の人のアドバイスも自分なりに解釈して聞き、考えることも一歩上に到達するうえで必要だと思う。

今回のゲームの中身だが、まずソ連と試合出来たことは、とても参考になったし、世界一の選手らと実際にゲームした世界一について正直いってとても嬉れしかった。チェコとの試合は高さの壁というものについてとても驚かされた日本のシュートがことごとくシアットアウトされてしまい、どうしようもないという感じだった。そういう中에서도ブラインドをつ

クイックシュートが何本か素晴らしい決まったのには気持ち良かった。あのゲームのように得点の取れないゲームは、いつも以上にディフェンスで相手の得点を少しでも押さえていくようにするのが重要なことだと感じた。

チェコの両サイドプレーがとてもし巧く何本もやられてしまったが、サイドプレーの巧い外人にはもっと徹底したサイドの守りをしなければいけないだろう。簡単に隣りのフォロワーに頼ったりするのも禁物だし、へたにボールカットを狙ったりするのも危険なことがわかった。

いろいろ自分自身でもまずいプレーがあったり、ゲームに負けておちこんだりしたことたまにあつたが、何といたってナイジェリアとイタリヤに勝てたということが何にも増して嬉しかった。

坂口 俊幸

○ディフェンス面で自分のことについて考えてみると、7試合中3試合退場と退場が多すぎた。

○他の試合を見ながら外人選手と自分を比較してみると、身長の高い選手ほど腰を低くして守っている。足が常に動いている。足のかかとが床についていない。相手の攻撃に対し有利な間合をとらせないなどの違いがある。

○ディフェンスでは、西ドイツ

の1:2:3ディフェンスがとても素晴らしいと思った。

○速攻では、ソ連の全員速攻が素晴らしいと思った。

○ディフェンスの時、ポストプレーヤーを守っているようでも、ソ連のポストみたいな2m以上のポストだとプレーヤーにボールが渡ると得点になる確率が非常に高いため、ポストプレーヤーにボールを渡さないようなディフェンスをする必要がある。

○ロングシュートに対するディフェンスは、外人選手だと腰を押さえられているので、腰と腕の両方を押さえるディフェンスが必要。

○外人選手をサイドからフリーにシュートさせると確率が高いため、いくらか角度のない所からでもフリーにシュートさせないようサイドのディフェンスはマンツーマンディフェンスが多かった。

○チェコとデンマークの試合では、チェコの方が上だと思っっていたが、ディフェンスでチェコはデンマークより身長が高かったためか引き気味のディフェンスであったため、デンマークの選手にフリーでディフェンスとディフェンスの間から打たれていた。それに対してデンマークは、ピストンディフェンスでチェコの選手にフリーの状態ですシュートさせなかった。

○この世界選手権では、ディフェンス面や攻撃面で参考になるこ

とが多くあった。その参考になったことをこれからの練習で少しでも多く自分のものにしたいと思う。

甲斐 章義

第1試合目ソ連戦、ディフェンスのセンター4人が190、208cmを誇るソ連のディフェンスを、前半は横からの動きでゆさぶってからのクロスやロングがみんなよく決まっていた。後半に入ると、シュートカットと、パワーと高さのソ連を見せつけられました。

チェコ戦では、ソ連と同様に高いディフェンスを攻めあぐんだシュートをことごとくカットされ、逆速攻されたそれは思い切ったプレーが少なく中途半端なプレーが多かった。中途半端なカットインはチャージをとられ、中途半端なシュートはカットというふうな型で最後までリズムがとれなかったといった感じでした。

しかし、ナイジェリア戦ではみんなこの試合は「勝つぞ」と思っただけか声が出ており、ディフェンスで良い時のカバー（フォロワー）、また良い位置へのつめが出来ていました。

対エーゴ戦も速いつめ、速いフォロワーなどが出来ていました。しかし、いつも悪いのは後半に入ってから戦いぶりです。前半の戦いぶりがウソのような崩れ方でした。

オフエンスは結構攻め切れるのですが、それはエーゴのディフェンスがあまり前へつめて来ませんでした。一ついえば、前へ出なかったのでも前ブロックよりも横ブロックを多く使えばもう少し広く攻められたと思います。

最終戦の対イタリヤ戦ではみんな開き直りました。泣いても笑っても残りは一戦だけという気持ちでした。しかし、観客のイタリヤへの声援に度胆を抜かれました。落ち着こうと思うと思うだけけいに観客の声が耳に入り、自分が一人で足を引っぱった型になりました。そしていよいよ後半。まだ自分の気持ちも落ち着かないうちにだんだんと後半のゲームに入っていたのです。そしてペナルティ。

「甲斐いけ」といわれた時、よしいつもの通り打てば大丈夫だろうと思っただけですが、いつの間にか弱気になっていました。案の定引っぱり下をキーパーに当ててしまいました。しかし、この1本のペナルティで目が覚めました。みんなです。この1本のペナルティが自分にかかされたということ、自分がみんなからかかされた立場がようやくわかりました。その後の時間は自分の出来るプレーを出したつもりです。そして……結果イタリヤに勝つことが出来ました。思わず泣けてきました。

みんな勝ちとった最終戦の勝利でした。

第10回日本リーグ

詳報

第10回日本リーグは、前号の速報で伝えたように男子は湧永製菓が2年ぶり3度目、女子は大崎電気が2年連続2度目の優勝を飾って、昨年11月24日にその全日程を終了した。

そこで今月号では、後期の各チームの戦いぶりとその記録をお伝えすることにする。

(男子)

順位	湧永製菓	大崎電気	日新製菓	本田技研	三陽商会	勝敗	勝点	得失点差
①	湧永製菓	27-16 26-23	23-19 18-20	21-19 13-12	29-12 32-17	7	14	+51
②	大崎電気	16-27 23-26	21-20 24-22	21-16 19-23	25-21 31-22	5	3	+3
③	日新製菓	18-23 29-18	20-21 22-24	22-17 22-20	21-17 27-24	5	3	+9
④	本田技研	19-21 12-13	16-21 23-19	17-22 20-22	29-13 29-25	3	5	+9
⑤	三陽商会	12-29 17-32	17-21 24-27	13-29 25-29	21-25 22-31	0	8	-72

※勝点が同数のチームの順位は当該チーム間の対戦結果による。

(女子)

順位	大崎電気	立石電機	日立	ジャスコ	日ビ	大和	勝敗	勝点	得失点差
①	大崎電気	17-23 30-20	25-10 20-19	21-21 19-17	33-19 27-20	24-17 33-19	9	18	+69
②	立石電機	23-17 20-30	22-17 15-21	19-14 24-21	19-18 24-23	25-19 21-13	8	2	+19
③	日立	19-25 19-20	17-22 21-15	20-30 21-18	27-18 22-16	19-15 21-12	6	4	+25
④	ジャスコ	21-21 17-19	14-19 21-21	30-29 18-31	23-22 21-24	18-14 22-15	4	6	-14
⑤	日本ビクター	19-33 20-27	18-19 23-24	18-27 16-22	22-23 24-21	24-18 21-24	2	8	-33
⑥	大和銀行	17-25 19-33	19-25 13-21	15-19 12-21	14-18 15-22	18-24 24-21	1	9	-66

男子

〔第1週第1日/11月2日〕

▼岩手県営体育館

大崎電気 24 [131|121] 22日新製菓

○：大崎の得点でスタートした試合、日新の再三の得点機も大崎GKに守られてしまった、後半10分に大崎は同点に追いつかれたが首藤、松岡の活躍で日新を2点差で降した。

大崎 GK・矢内の好守が目についた試合であった。

得点
大崎 0 3 8 2 2 1 0 3 0 2 0
日新 0 0 3 2 2 1 0 3 0 2 0
GK F P [審・小友] PT (2) 22

〔第1週第3日/11月4日〕

▼広島サンブラザ

湧永製菓 13 [8|6] 12 本田技研

○：前半立ち上がり、本田・坂本のサイドシュートで先制。その後、本田、湧永ともに着実に加点

して一進一退、前半は8|6と湧永の2点リードで終了。後半に入って20分で湧永4点リードしたが、本田は栗屋、立木の4連続得点で27分には12|12の同点で。しかし、湧永も良く粘り、28分に池ノ上が決勝のシュートを決め、辛くもふり切った。

得点
湧永 0 0 1 2 1 3 0 2 1 1 1 0
本田 0 0 1 2 1 3 0 2 1 1 1 0
GK F P [審・古富] PT (1) 12

〔第2週第1日/11月9日〕

▼神戸市立中央体育館

日新製菓 20 [137|108] 18 湧永製菓

○：立ち上がりから両チーム荒っぽいスピードのある試合展開でそれでいてミスが目立つ試合で湧永は池の上、日新は西山を中心としたゲーム、前半は湧永が1点をリードして終了。後半は一進一退のゲーム展開が続くが、残り10分日新・西山の連続ゲットで2点差

得点
日新 0 0 2 3 2 3 2 8 1 0 2 0 0 1
湧永 0 0 2 3 2 3 2 8 1 0 2 0 0 1
GK F P [審・今野] PT (2) 19

〔第2週第2日/11月10日〕

▼東根市民体育館

本田技研 23 [112|127] 21 大崎電気

○：本田は、前半栗屋の速攻が決まり有利に展開、貴重な一勝をものにした。大崎は前半走りか鈍く、後半に入ってから首藤、東江の得点で追い上げたが、追いつかず敗れた。

得点
本田 0 0 2 3 2 3 2 8 1 0 2 0 0 1
大崎 0 0 2 3 2 3 2 8 1 0 2 0 0 1
GK F P [審・井上] PT (1) 18

〔第2週第2日/11月10日〕

▼東根市民体育館

新川田 山見斐井野田瀬木中

得点
新川田 0 0 1 8 2 3 1 1 3 0 1 0
日新 0 0 1 8 2 3 1 1 3 0 1 0
GK F P [審・島崎] PT (2) 20

〔第2週第2日/11月10日〕

▼東根市民体育館

本田技研 23 [112|127] 21 大崎電気

○：本田は、前半栗屋の速攻が決まり有利に展開、貴重な一勝をものにした。大崎は前半走りか鈍く、後半に入ってから首藤、東江の得点で追い上げたが、追いつかず敗れた。

得点
本田 0 0 2 3 2 3 2 8 1 0 2 0 0 1
大崎 0 0 2 3 2 3 2 8 1 0 2 0 0 1
GK F P [審・今野] PT (2) 19

〔第2週第3日/11月11日〕

大阪中央体育館

湧永製薬 32 (1715-18) 17 三陽商会

○：すべり出しは互角の展開で15分までシーソーゲームだったが4連勝速攻で湧永が一気に抜け出て12-7と差をつける。後半、三陽は全員が良く動き追いつけるが、豪快な1-1砲がその度にさく裂して差が縮まらず、終盤15分間は実方の2ゴールのみとシュートミスが目立ち、全員ムラなく得点を重ねる湧永の一方的試合となってしまった。

得002213006030
陽山野 家口川口原方藤村原
〔三大内〕 清田砂山石実安河吉
GK F P (審・井・島・崎) (上)

〔第3週第1日/11月16日〕

水海道二高体育館

日新製鋼 27 (1314-159) 24 三陽商会

○：前半1分、三陽は山口のポストシュートで先行。しかし、その後日新は甲斐、高木、一瀬らの速攻による得点で3-1となり勝ち逆転、日新ペースとなり、またGK森田の好守で25分過ぎには11



湧永対大崎。湧永・橋原がとび込んでシュートを放つ

17と三陽を引き離す。後半に入っても日新ペースでゲーム展開、10分過ぎには22-13と大量のリードを奪う。日新は西山を中心に高木、甲斐らの上をサイドの幅広い得001401608040
陽山野 家口川口原方藤村原
〔三大内〕 清田砂山石実安河吉
GK F P (審・大・横・瀬) (澤)

攻撃を日新の固いディフェンスに阻まれ、山口のポストを中心とした狭い展開であったが、14分過ぎから実方のパワフルなロングシュートが決まり、23分には21-25と追いつけたが及ばなかった。

〔第3週第2日/11月17日〕

▽栃木市総合体育館
本田技研 29 (1118-1510) 25 三陽商会
鈴鹿 鹿 (1118-1510)

○：前半、三陽は山口、実方が必死に攻撃するも本田の堅いデ

イフェンスに阻止された。本田は総合力で三陽を圧倒、前半を18-10で折り返した。後半、三陽は速攻などで反撃、終了間際2分前には2点差まで追いついたが、今シーズン初白星には至らなかった。

得00120650110000
陽山野 家口川口原方藤村原
〔三大内〕 清田砂山石実安河吉
GK F P (審・住・尾) (沢)

田) 畑尾木松野木上井屋山口藤
本) 大中佐三田立尾玉粟吉田内
得003044107811
▽戸田市スポーツセンター

湧永製薬 26 (1313-1211) 23 大崎電気

○：湧永は、この試合に勝つかあるいは負けても11点差以内であれば優勝が決定する湧永に対し、大崎は地元の声援を受け心死に食いつくが、19分以降湧永は内田生駒らが加点し、大崎をふり切った。

得00170631103002
大崎 刃内岡江田藤田本迫田崎下
〔大渡〕 矢松東武首中山越菅宮宮
GK F P (審・千・野) (藤)

〔湧永〕 城藤上駒本賀川田本田原
得00871012241
〔大井池〕 生藤志中内山奥橋



中村荷役運輸株式会社

本社 〒108 東京都港区芝浦2-3-39
電話 東京 (03) 451-4161(代)

〔第4週第1日/11月23日〕

▼四日市体育館

日新製鋼22 [1210-119] 20 本田技研 鹿

○：本田が素晴らしいフットワークの栗屋で大砲・西山を封じれば日新はセミマンツーマンの陣型で立木を潰し、大畑、西川の両GKが要所をビタリと押さえた。両チームともディフェンスで特長を生かし、激しく守り合った。得点差は2点以上は開かず、大接戦は最後日新の甲斐のポスト、森の速攻

得001002108413
田畑尾木松野木上井屋山口本
中大佐三田立尾玉粟吉田坂

G K F P (審・中村 永)

新川田 山見斐井野田瀬木中
[H]西森 西吉甲藤日堀一高野
得005602412020

22 (1) P T (4) 20

〔第4週第2日/11月24日〕

▼熊本県立総合体育館

大崎電気31 [1516-1210] 22 三陽商会

○：前・後半ともにディフェンスの良い大崎が着実にリードを広げ、メンバーを若手に変える余裕をみせ楽勝だった。

三陽の敗因は、練習不足からくる体力不足で無理なシュートが多く、ノーマークシュートも多くは

得005300430070000
陽山野 家口川口原方藤村原
三大内 清田砂山石実安河吉

G K F P (審・島田 下)

崎 辺内岡江田藤田本迫田崎下
[大]渡矢松東武首中山越菅宮宮
得00117160603007

クが目を引いた。
得00433006000040
ヤ村口沢田野勢木本丸村藤部

〔ジ〕木山寺石葛伊三宮十野近服

17 (2) P T (3) 19

▼宮城県スポーツセンター

日立栃木22 [148-8] 16 日本

○：立ち上がり日立は固さが目立ち、またビクターの執着のようなディフェンスとGK渡辺の好守に阻まれ得点に結びつけることが出来なかった。一方のビクターは、武藤を中心にして大きな攻撃を展開

中根のサイドシュートを皮切りに長田が連続ゴール、14分まで4-0と日立を圧倒。しかし、15分過ぎより日立も吉田のカットイン、井沢の連続ゴール、前田のシュートなどで追いつける。その後互角の攻防で8-8の同点で前半終了。後半に入り日立は3分まで連続ゴールで11-8としたが、ビクターも追い上げ依然として互角のゲーム展開、しかし、20分過ぎから日立はビクターの攻守のミスから猛攻、大きく引き離して試合終了。

得00104802201000
日 渡小中門武長遠下枝根宮太

G K F P (審・今野 島)

立 生本打田水田本岸沢口原苗
[H]葛岡手前清吉山山井山菅尾
得00182250024000

〔第1週第2日/11月3日〕

▼福島体育館

大崎電気27 [1413-1010] 20 日本

○：大崎電気が李相玉、李京姫の得点力によって差を広げた。日本ビクターも武藤、長田が打って

追いつけたが、差をつめるには至らなかった。日本ビクターはディフェンスの好守が目立ち、エース武藤が必死に得点を重ねたが、李相玉、李京姫のボール回しと得点力が一枚上回った。

得000008600321000
日 渡小中門武長遠下根宮太

G K F P (審・小友 藤)

崎 野田實尾嶋井山湖谷村玉姫
[大]梅藤時松宮石沖徳塩西李李
得0001320400179

〔第1週第3日/11月4日〕

▼広島サンブラザ

立石電機21 [12-6] 13 大和銀行
山 鹿 9-7

○：前半立ち上がり、両チームとも後期初戦で固さがあったのか7分までペナルティーの1点づつとスロースタートとなった。7分に大和・丸田のステップシュートで先行したが、立石も亀岡、岩村と連続得点リズムをつかみ、その後もビスニッチの高打点からのシュートが良く決まり、前半立石が12-6とリード、後半立石は、

ビスニッチをはずしたメンバーで臨んだが、大和の攻撃を速い動きで防ぎ、攻めては確実に得点を重

女子

〔第1週第1日/11月2日〕

▼岩手県営体育館

大崎電気19 [811-125] 17 ジャスコ

○：後半、大崎電気のミスにつけ込んでジャスコが追い上げたが相手退場の間に得点を重ねることが出来ないのが響き、大崎電気が逃げ切った。李相玉のバスターワー

日本が生んだ世界のボール
日本ハンドボール協会検定球 (J・H・A)



タチカラニムレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れたL・B・C中空製法です。

TACHIKARA タチカラ株式会社

ね選手を入れ替る余裕を示し、後期初戦を快勝した。

得003211004110
和) 浜見成西添水田谷田木村瀬
[大増秋上川若植天丸佐上赤

GK F P (審) 中 東 本

石) 木下藤園村上口内嶋
立) 荒竹近亀岩池山山野
得0023210002253

〔第2週第1日/11月9日〕

▼神戸市立中央体育館

ジャスコ22 (14|11) 15 大和銀行

○:前半、大和・佐々木が得たPTを上西が決めて得点が動き出した。13分6-6の同点からジャスコは近藤のポストプレー、三木のカットからの速攻、野村のサイドのスカイプレー、寺沢のミドルシュートなどで試合を一方的にするかに見えたが、大和は植田のサイドプレーや秋成のノータイムフリースローからの得点で辛うじて3点差までつめ寄った。後半に入

得0042201600200
和) 浜見成西添水田谷田木村瀬
[大増秋上川若植天丸佐上赤

GK F P (審) 大 原

村) 田沢野勢木本丸村藤部
得0062200400361

り、ジャスコ・寺沢が1分過ぎカッティンを決めてからジャスコ優位は変わらず、両チームともミスが目立つ大味な試合で終了した。

〔第2週第2日/11月10日〕

▼岐阜県民体育館

立石電機 24 (113|110) 21 ジャスコ

○:前半、ビスニッチのフリースローからのロング、ずらしてのアシストパスで得点を重ねる立石に対して、寺沢のロング、短かいパスをつないでのカッティン、ブラインドシュートで食い下がるジャスコであったが、前半終了5分前、ビスニッチのフリースローなどで立石が3点差をつけて折り返した。後半、ビスニッチの退場の間に一度追いつくが、ビスニッチにマンツーマンしている間、野嶋のロングなどで5点差まで広げ、そのまま立石が逃げ切った。

得0053106000060
村) 田沢野勢木本丸村藤部
得0053106000060

GK F P (審) 吉 田

石) 藤園村上口内嶋
立) 近亀岩池山山野
得001222058510

▼東根市民体育館

大崎電気 20 (12|145) 19 日立栃木

○:日立は国体優勝の勢いをか



大和对ジャスコ戦。ジャスコ・近藤がポストからとび込む

って強敵・大崎との対戦であったが、前半にミスが多く、大崎のディフェンスを破ることが出来ず、12-5と大きく開かれ期待に反したゲーム展開となった。後半に入って日立は見違えるようなゲームを展開、逆に14-8と大崎を追ったが時間がなかった。前半の拙攻が借しまれる。

得00226010555000
立) 生本打田水田本岸沢原村苗
[葛岡手前清吉山山井宮中尾

GK F P (審) 小 友

崎) 野田實尾嶋井山湖谷村玉姫
得0010250500034

〔第2週第3日/11月11日〕

▼大阪中央体育館

大和銀行 24 (1014|156) 21 日 本

○:立ち上がり両チームとも固さが見られたが、幸先良く大和・秋成、ピクター・武藤の両大砲がシュートを決め圧倒的声援を受けた大和が1-2点リードする形で序盤をリード。15分過ぎには、ピクターの反則から得たフリースローのボールを秋成が好判断で30m余りの超ロングシュートを決め場内の大拍手を受けてからは、せきを切ったように大和がゴールするのに比べてピクターは完黙、前半で8点の大差がついてしまった。後半、ピクターは武藤、長田で猛反撃するが、18-20にするのがやっとで、前半でのミスが大きかった。

国内遠征、海外遠征
旅のすべてを
演出します。



旅のplan do see
旅には三つの楽しさがあります。
出発前の計画を練る楽しさ、
自然や風俗、人間にふれる楽しさ、
そして尽きぬ思い出の楽しさ。

京王観光
新宿旅行センター

〒160 東京都新宿区西新宿1-16-4
☎03-346-0061 担当:入江
海外事務所 シンガポール(KE10-SCA)

得003086030010
 [日] 渡小中門武長遠下平根宮太

G K F P (審・北原)

和) 浜見成西添水田谷田木村瀬
 [大] 高増秋上川若植天丸佐上赤
 得005603403120

〔第3週第1日/11月16日〕

▼北海道二高体育館
 立石電機 24 (113-14) 23 日 本
 山 鹿 (111-9) 23 日 本

○：ビクターが前半立ち上がり
 下條のロングシュートでスタート、
 武藤を中心に下條、遠藤らが活躍、
 立石に対し17分過ぎには10-8と
 2点のリードを奪う。一方の立石
 もビスニッチを中心に攻撃を展開、
 岩村のポスト、野嶋、近藤らが加
 点、23分には13-10と逆転した。
 しかしながら、その後追加点が取
 れない立石に対しビクターは、長
 田のPTを皮切りに4連続ゴール、
 14-13と再度逆転。後半は両者と
 もに追いつき追い越しの逆転につ
 いて000652800200
 得000652800200
 [日] 根藤田藤條松本川田岡

立) 生本打田水田本岸沢口村苗
 [日] 葛岡手前清吉山井山中尾
 得00510221650000
 [大] 高増秋上川若植天丸佐上赤

G K F P (審・山田)

石) 木下藤園村上口内嶋
 [立] 荒竹近龜岩池江山山野
 得0030400026990

23 (5) P T (5) 23 (5) P T (3) 21

く逆転の激しい攻防となり、28分
 過ぎ立石はビスニッチのPTで24
 -23と3回目の逆転、そのまま終
 了となる。

日立栃木31 (1021-9) 18 ジャスコ

○：国体の覇者・日立は、前期
 の苦敗をはらすべく立ち上がりか
 ら前田を中心に清水、手打らが着
 実に加点、一方の追いつがるジャ
 スコは、寺沢を中心に近藤、三木
 らで反撃に出るが、今一つブレ
 がかみ合わず、前半21-9と日立
 の大量リードで終了。この試合を
 決定づけた。後半は日立がややペ
 ースダウンしたか互角の試合運び
 となったが、日立は前期の借りを
 返した。

この試合で前田、寺沢の両選手
 がともにリーグ史上5人目の20
 0得点を果たした。
 得004202600040
 [日] 村口沢田野勢木本丸村藤部
 [立] 本山寺石鷲伊三宮十野近服

G K F P (審・内田)

立) 生本打田水田本岸沢口村苗
 [日] 葛岡手前清吉山井山中尾
 得00510221650000

〔第3週第2日/11月17日〕

▼栃木市総合体育館

日立栃木21 (129-8) 15 立石電機
 山 鹿 (121-7) 15 山 鹿

○：前半、日立は前田の好パス

などによる手打の得点、立石はビ
 スニッチを中心とする攻撃などで
 9-8と日立リードで折り返した。
 前半持筆すべきことは、また両チ
 ームともGKの好守が目立った。
 後半両者一進一退の攻撃を展開、
 日立は中盤から前田、手打などの
 活躍で抜け出し3点をリード、終
 盤に入ると更に日立が勢いに乗り
 立石は初の黒星となった。

立) 生本打田水田本岸沢口村苗
 [日] 葛岡手前清吉山井山中尾
 得0059041020000

立) 荒竹近龜岩池江山山野
 [立] 木下藤園村上口内嶋
 得0001100010570

G K F P (審・横瀬)

立) 生本打田水田本岸沢口村苗
 [日] 葛岡手前清吉山井山中尾
 得0059041020000

▼戸田市スポーツセンター

大崎電気33 (1914-10) 19 大和銀行

○：前半開始早々、大崎・李相
 玉の2連続得点から大崎が終始優
 位に立ち、相玉、松尾らが着々と
 加点。大和・丸田が4得点と活躍
 したが、大崎優位で前半終了。後

立) 生本打田水田本岸沢口村苗
 [日] 葛岡手前清吉山井山中尾
 得0024403215020
 [和] 浜見成西添水田谷田木村瀬

G K F P (審・羽田)

立) 野田實尾嶋井山沢沢村玉姫
 [大] 梅藤時松宮石冲徳深西李
 得00162332000115

33 (2) P T (5) 19 (3) P T (9) 15

半に入ると李京姫のシュートが決
 まり出し、その他李相玉、松尾ら
 が着々と加点、リードを広げ、終
 始優勢に試合を進めた。

〔第4週第1日/11月23日〕

▼四日市体育館

日 本 24 (113-12) 21 ジャスコ
 ビクター 24 (111-12) 21 ジャスコ

○：試合開始前にジャスコ・寺
 沢のリーグ200得点を記念し花
 束贈呈をするなどして盛り上がり
 をはかしたが、試合の方は今ひと
 つ物足りず、前半16分までは7-
 7と競り合いをみせたが、ジャス
 コにパスミスが目立ちノーマーク
 を作るチャンスを生ら潰し、後期
 白星のないビクターを勢いづかせ
 た。後半23分には23-17の6点差
 と開き、余裕をみせて押し切った。

立) 生本打田水田本岸沢口村苗
 [日] 葛岡手前清吉山井山中尾
 得0031115019000
 [立] 村口沢田野勢木本丸村藤部重

G K F P (審・奥田)

立) 生本打田水田本岸沢口村苗
 [日] 葛岡手前清吉山井山中尾
 得003061013000100
 [日] 渡小中門武長遠下平根宮太

G K F P (審・丸谷)

立) 野田實尾嶋井山沢沢村玉姫
 [大] 梅藤時松宮石冲徳深西李
 得00162332000115

〔第4週第2日/11月24日〕

▼名古屋体育館

日立栃木21 (131-8) 12 大和銀行
 山 鹿 (81-4) 12 大和銀行

○：試合開始から大和銀行はス
 ピード感あふれる攻撃で中盤まで

服飾文化の発展とともに

三景グループは、企業の使命感と創造の精神を礎に、
 不断の歩みを続けています。



株式会社 三景

代表取締役社長 北野 喜美夫
 本 社 〒101 東京都千代田区若本町3-4-12 TEL. (03)861-7161



大崎対立石の決戦。大崎が大差で勝って優勝を決める

常にリードする。しかし、地力に優る日立はあわてることなく好ディフェンスから確実に得点に結びつけ、逆に5点差をつけて前半終了。後半に入り大和は14分に初得点、一方の日立は前田のロングなどで得点を重ね大和を振り切った。

得003201100401
和浜見成西添水田谷田田木村
〔大増秋上川若植天前丸佐上〕

G K
F P 〔審・川島〕

立 生本打田水田本岸沢口原苗
〔葛岡手前清吉山山井山菅尾
得0036130035000
熊本県立総合体育館

大崎電気 30 (15|8) 20 立石電機 鹿 21 (3) P T (1) 12

○：前半、立石は大崎のオフエンスについていけず、ホールディングやブッシングにより5回の退場(ピスニッチ3回で失格)を出すディフェンスの乱れから7点の大差をつけられ前半終了。

後半、立石は山内、岩村が頑張るが前半の大差はどうしようもなく、最後は10点差で立石の大敗であった。

得001220306420
石木下藤園村上口内嶋川
〔荒竹近亀岩池江山山野谷
立 野田實尾嶋井山沢沢村玉姫
大崎 相京
得00003502008
梅藤時松宮石冲徳深西李李

G K
F P 〔審・後藤〕

大崎 30 (5) P T (4) 20

〔2部〕三景、ブラザー工業が優勝

2部の男子は、三景、トヨタ車、大阪イーグルスの3チームが最終週まで激しい首位争いをくり広げたが、三景が最終試合でトヨタ車体を破り首位を守り、来シーズンの1部昇格を決定した。

一方女子は、前期すでに4勝をあげているブラザー工業が、後期も全勝対決となった東京重機を大差で下して優勝を決めた。

入れ替え戦は、男子の三景は自動的に昇格が決まったが、2位の大阪イーグルスは三陽商會に連敗、そして女子のブラザー工業、東京重機も日本ビクター、大和銀行の前に各々連敗して1部昇格は成らなかった。

〔男子〕

第1週第1日(11月2日)
▼宮城県スポーツセンター
日鉄建材 20 (6|14|9|10) 19 中村荷役
第1週第2日(11月3日)
▼福島体育館
三 景 24 (11|13|5) 11 日鉄建材
第2週第2日(11月10日)
▼岐阜県民体育館
大阪イーグルス 32 (16|16|9) 17 中村荷役
第3週第1日(11月16日)
▼貝塚市立体育館

〔女子〕

第1週第1日(11月2日)
▼熊本県立総合体育館
熊本 33 (16|17|15|11) 26 大阪ガス
第2週第2日(11月3日)
▼熊本県立総合体育館
熊本 33 (18|15|12|13) 25 本田技研
第3週第2日(11月17日)
▼大阪ガス体育館
トヨタ車 24 (12|12|13|7) 20 大阪ガス
トヨタ車 33 (18|15|12|13) 25 本田技研
第4週第2日(11月24日)
▼名古屋市体育館
三 景 27 (14|13|5|10) 15 トヨタ車
▼熊本県立総合体育館
本田技研 33 (16|17|15|11) 26 大阪ガス

トヨタ車 27 (17|10|15|10) 25 トヨタ車
大阪イーグルス 26 (11|15|13|10) 三 景
日鉄建材 21 (8|9|5) 14 本田技研
第3週第2日(11月17日)
▼大阪ガス体育館
ソニー 18 (8|10|10|7) 17 北国銀行
ブラザー工業 27 (13|14|8|6) 14 東京重機
〔順位〕
①ブラザー工業
②東京重機工業
③北国銀行
④シャトレーゼ
⑤ムネカタ
⑥ソニー国分
〔入れ替え戦〕
〔男子〕
三陽商會 31 (17|14|11|8) 19 大阪イーグルス
三陽商會 31 (15|16|9|12) 21 大阪イーグルス
〔女子〕
日 本 32 (14|18|9|6) 15 東京重機
ビクター 26 (10|16|11|9) 20 東京重機
日 本 26 (9|9|8|7) 15 ブラザー工業
大和銀行 18 (9|9|8|7) 15 ブラザー工業
大和銀行 20 (7|13|7|9) 16 ブラザー工業

発想の転換を

国内ルールをつくるのは容易な技ではないと思うが、日本国内では、今まで多くのハンドボールの専門家がいろいろと研究、努力を重ねて充実させ基礎を築いてくれた。しかし、ここ10年を振り返ると、旧態依然とした状態が続き、普及率はほとんど頭打ちに近い。

このような状態を続けていても進歩はなく、つまらぬ種目とのレベルをはがすことは出来ないだろう。メジャーな協会の、発展段階に基づいて成功例に習うのも必要かと考えるが、二番煎じでは所詮うまく行くはずがない。それではどうしたら良いか、ということになるのだが、沢山あるひとつとして、ハンドボールの魅力の本質を知ってもらうことである。

それには、まず内側からで、現在プレーしている選手たちにもっと本気でハンドボールに取り組み姿勢を身につかせなければならぬ。情熱を燃やしているチームや選手も勿論いるが、他の協会と比較するとその数の違いがある。

その数を増やし、そして選手が引退してからもハンドを愛し、大会があればのぞいてみよう、応援をしてやろう、という環境づくりが必要である。

それをつくるのは、協会を初めてとする現在の指導者の力以外はなく、他の何に頼ろうとするのか。指導者から選手への方向づけこそ今一番大切なハンドボール発展の要因ではなからうか。

地味だがそれが必要で、一人でも多く強烈なファンが欲しい。一回か二回の俄か景気ではなく、永遠に続く人気を保つには土台をしっかりと組まなければ長持ちしないのは言うまでもない。バレーボールやサッカー、バスケットボールに遅れを取ってしまった原因は余りにも多くの事情があり、ハンド関係者の責任を言い切れぬ歴史的なもので、条件の差があり過ぎたと考える。しかし、我々の意識を改革することによって、その大きな差を詰めることは可能だと思ふ。勿論、自らの手で選手を育成し、

魅力ある強力チームを形成し、世界で入賞すると同時に国内では熱気のある試合会場まで発展すればニュース価値は自然と高まるはずで、まずそこまでは我々の手でつくらなければならぬのは必定であろう。そこまで極めることが出来れば、マスコミ関係がそっぽを向くことはなからう。

そうするには、競技内容が余りにも地味過ぎると思う。この点について、ハンドボール界大先輩の元日本協会常務理事で現在大阪協会会長の神田氏が、全国評議員会での席上で再度にわたりルール改正を提案している。

私も大賛成で、以前から考えてはいたが、その勇気ある発言をアウトサイドではいたが、公の席での機会がなかった。公式の場で提議して頂いたので今後大いに議論を重ねて、慎重に進めて行くべきではないだろうか。

その楽しく、興味をひくハンドボールにするために必要なことと同時に、いまこそロングシューターを養成しなくてはならない。因にロス五輪の予選リーグの試合分析によると、試合中ロングシューターは27回あり、ゴールインは99本

で44%の成功率を示した。これを勝者、敗者群に分けると、勝者群は、打数99に対して得点49で50%の確率と非常に高く、敗者群は打数129で50得点とこれも39%で可成り高いと言えよう。いずれもロングシューターの確率の高いチームが勝利を収めている。

この資料には日本チームは入っていないために比較は出来ないが、世界の体格を思うに、現在の日本の選手ではロングシューターを打つことは大変困難のように思える。

これを高めるためにも、中学、高校のうちからロングシューターを養成していかなければならぬと思う。したがって、現在のルールではポスト、サイド中心の攻撃法になるのは当然で、ロングシューターづくりを時間をかけてやるのは遠回りであることは良く理解出来る。そのために2点制を採用すればロングシューターに重点を置く戦法に多少切り変えるのではないか。

試合そのものも楽しくなり、世界へ通じるロングシューター養成にも繋がるのなら、もって来いの改正ではないのだろうか。

(川上整司)

らくもりのメイトロニクス
brother

売ってないものは、作るしかない。



の



アロハのパンツ、作りました。ハワイで買って来たデッドストック、ユーの
ために作ったんです。Y.G.ってイニシャルもいれましたよ。私の
お胸からユーのおしりへ、風に入ったらシリーズでクリエーティブしちゃ
います。まだお願いの2つ。人前(私以外の)で見せないこと。それ
から、私が作ったわけだから、できれば、その、洗うのもね、私にやらせ
てください。ご質問ください。もし、(ブラザーコンパルαII) 1 覚え
て、2 印像のもの、方や最大20まで組合わせてできる文字・模様め
で、別売のカパセル(どうぶつ)のりものと風車、などを記憶するかし
こミシンです。3 シャベる。オリジナル模様を5つまでメモリーして、操
作を8種類の声でアドバイス、初心者でも簡単操作を素直に防ぐ親切
なミシンです。



で。
コンパルαII

ZZ3-B861 現金価格 238,000円

ブラザー工業株式会社
名古屋中津区海部通9-35 〒461
TEL (052)934-2511(代表)

molten®



瞬間、
信頼の手がかり!

独自の32面体
ノンスリップ構造で
ダイナミックプレーを演出する
モルテンハンドボール

独特のワブ形状とパネル間段差の"32面体ノンスリップ構造"で確かな手がかりを生み出すとともに、ナイロン糸巻構造をほどこし、すばらしい耐久性、真球性をも実現したモルテンハンドボールは、日本ではじめて国際ハンドボール連盟(I.H.F.)公認を獲得。ハンドボールの圧倒的な人気と信頼を集めています。

●日本ハンドボール協会
協会検定球(JMA)
●国際ハンドボール連盟公認球(IHF)

モルテン
ハンドボール

株式会社 モルテン
東京都中央区東日本橋1-5-7 2F 03(425-7581)
東京・大阪・広島・名古屋・福岡・札幌・仙台・神戸・仙台

男子28回女子21回全日本学生選手権

男子28回女子21回全日本学生選手権大会は、11月20日、24日の5日間山口県体育館他で開かれ、男子は大体大、女子は日体大が優勝を飾った。今月号は、そのインカレの1回戦からの試合結果をお伝えしておく。

男子

▼1回戦

早大 26 22 天理大

金沢大 22 22 山口大

3 P T C 2

法大 29 22 京産大

近畿大 22 19 福教大

広島大 29 23 東北学院大

国士大 45 28 大教大

名城大 16 15 函館大

慶大 34 25 福島大

▼2回戦

日大 28 20 早大

中京大 22 13 金沢大

法大 21 19 中央大

中部大 32 26 近畿大

日体大 27 19 広島大

同大 28 27 国士大

筑波大 28 25 名城大

同大 28 19 慶大

▼3回戦

日大 24 23 中京大

中部大 23 22 法大

日体大 26 22 同大

大体大 19 16 筑波大

▼5位決定1回戦

筑波大 23 20 法大

同大 27 14 中京大

▼5位決定戦

同大 27 14 中京大

筑波大 21 20 同大

▼準決勝

日大 31 22 中部大

大体大 26 22 日体大

▼3位決定戦

日体大 27 22 中部大

得002034072031

得0031013400321

得0031013400321

得0031013400321

得0031013400321

得0031013400321

得0031013400321

得0031013400321

得0031013400321

得0031013400321

得0031013400321

得0031013400321

得0031013400321

得0031013400321

得0031013400321



東西決戦は、大体大が制する

女子

▼1回戦

日体大 39 20 中京女大

大教大 17 13 山口大

東女体大 39 10 九女短大

大体大 37 16 岩手大

筑波大 52 6 高知大

福岡大 33 15 東海大

日女体大 42 12 岡山県短大

武庫川女大 36 5 金沢大

▼2回戦

日体大 28 13 大教大

大体大 20 18 東女体大

▼3位決定戦

筑波大 20 16 大体大

武庫川女大 16 15 筑波大

▼3位決定戦

筑波大 20 16 大体大

得009001012021

得0080121200060

得0080121200060

得0080121200060

得0080121200060

得0080121200060

得0080121200060

得0080121200060

得0080121200060

得0080121200060

得0080121200060

得0080121200060

得0080121200060

得0080121200060

得0080121200060

得0080121200060

「オセアニア選手権大会参加報告」

団長 福地賢介

大会名 第1回オセアニアハンド

開催地 フランス領ポリネシア

参加国 日本、タヒチ、オーストラ

期 日 1985年7月13日

選手 「関東学生連盟加盟チ

ムより選抜」(メンバー

参照)

「記」

○大会について

フランス政府のフランス領ポリネシア地域の交流を目的に開催されるポリネシアンフェスティバル(民族芸能、スポーツその他が開催)の中のハンドボール部門として開催されたもので、従来はタヒチ、ニューカレドニア、バヌアツ、ワリスフチナ、その他が参加して行われていたと聞いた。その後、日本、オーストラリアがニューカレドニアと交流することにより、ニューカレドニアの提唱で日本、オーストラリアも参加の機会が持たれた。

タヒチハンドボール協会が主催であるが、日本的な見解は、フランス政府主催でタヒチハンドボール協会は主管といったところで、フランス協会の役員1名派遣

されてきていた。

○運営について

全体的に見るとスムーズであったが、時間については公私共に若干ルーズが見受られた。運営に関与していた役員は、中国系の人物が多かった。会場となったドラゴン体育館(パペート市)のオーナーが中国系のためかと思つたが、それのみでなく、地元パペートのスポーツクラブの有力クラブである「フェニックススポーツクラブ」が中国系人物で構成されているためである。タヒチ本島のみでなく、周辺島々よりも役員は派遣されていた。補助役員はフェニックスクラブの若手の男女メンバーであった。

○会場について

ドラゴン体育館(地元ではドラゴンスタジアムと呼んでいる)であったが、正規のコートが作成され1千名弱の観客収容程度の規模である。

○参加国について

当初はタヒチ、ニューカレドニア、バヌアツ、ワリスフチナ、日本、オーストラリア、カナダの予定であったが、カナダは不参加で6チームのリーグ形式であったが、直前になってバヌアツ、ワリスフ

チナも不参加となったため4チームとなってしまった。(バヌアツとワリスフチナは代表のみ派遣されていた)

タヒチは身長180-185以外の選手が多く、どちらかといえば日本的なスピードプレーが主体であった。

ニューカレドニアはメイヤー、ノワレの元フランスナショナルの2枚を中心としたヨーロッパスタイルのチームであった。

オーストラリアは監督が元ユーゴのナショナルであった他、ゴールキーパー、ポイントゲッター2枚共にユーゴであり、スタメンの中でオーストラリア人は1名のみであった。190-195内外であり、パワフルなユーゴスタイルな攻撃が仲々のもので、我々は完全に力負したといつて良い。

歴史(3年前から開始)が浅いため知られていないが、今回参加していないが、他にもユーゴ、西ドイツ、その他のナショナルチームでプレーしていたメンバーがいるとのことであり、いずれは日本の強敵になるのではないかと思われる。

○その他

○オセアニアハンドボール連盟結成について

タヒチ、ニューカレドニア、オーストラリア、バヌアツ、ワリスフチナに我がオプザバーとして参加し、会議が持たれオセア

ニアハンドボール連盟の結成、この大会を今回第1回として3年ごとに「オセアニア選手権大会」として継続開催することになった。

また、アメリカ、カナダ、その他にも加盟の働きかけをされている。なお連盟の初代の会長はニューカレドニアのブラグリオ氏が選出された。今回は1988年の開催であるが、その年はオーストラリアの建国200年にあたるので、事情が許されるのなら開催したいとオーストラリアが話していた。

○日本のコーチのタヒチへの派遣要請について

タヒチハンドボール協会サラマン会長より「チーム強化のため日本のスピードディナプレーをいろいろ勉強したいので、日本へ1981年1月か2月に遠征したい。もし駄目ならば、フランス語が英語の話せるコーチを同時期派遣して欲しい。ニューカレドニアのブラグリオ氏に聞いたところでは、1982年に日本の学生チームがきた時に指導者にフランス語と英語の話者がいたとのことであったのでは是非頼みを聞いてもらいたい」との話があったので全日本学連として日本協会に話すなり、何んらかの処置を願いたい。

○戦績及びメンバー

○オセアニアカップ

日 本 27 (1017-1817) 35 オーストラリア

日 本 27 (1611-1214) 26 ニュカレドニア

日 本 19 (127-115) 23 タヒチ

日 本 24 (1212-2017) 37 オーストラリア

○メンバー
団長 福地 賢介 (関東学連理事長)
監督 藤原 侑 (関東学連理事)

コーチ 藤村 孝司 (国士館大学OB)
コーチ 小笠原久郎 (中央大学OB)

主務 上田 真 (関東学連副委員長)

選手
G K 大沼 一義(日体大2年)
大畷 嘉彦(帝京大2年)
F P 正将 竹本 英俊(慶応大4年)

富田 俊二(東海大4年)
鈴木 伸幸(横国大4年)
会田 宏(筑波大3年)
新井 喜人(筑波大3年)
山下 勝俊(筑波大3年)

松永 智(筑波大3年)
兼行 章治(中央大3年)
小林 和典(日体大3年)
上原 修(国士館3年)
門井宏二郎(慶応大3年)
川島 伸夫(慶応大3年)

第3回山口県学生秋季リーグ戦
(10月27日、11月10日/山口大)

山口大本部	44	山口大
山口大本部	42	山口大
山口大本部	24	宇部高専
山口大本部	7	宇部高専
山口大本部	8	徳山高専
徳山大	38	徳山高専
徳山大	41	山口大医学部
徳山大	13	山口大医学部
徳山大	34	宇部高専
徳山大	43	徳山高専
山口大医学部	29	宇部高専
山口大医学部	16	徳山高専
宇部高専	38	徳山高専
宇部高専	17	徳山高専

和歌山大	18	関外大
奈女大	15	関外大
奈女大	15	関外大
奈女大	12	関外大
奈女大	20	関外大
奈女大	15	関外大
奈女大	16	関外大
奈女大	16	関外大
奈女大	19	関外大
神外大	9	関外大
神外大	6	関外大
大外大	17	関外大
大外大	2	関外大
大外大	3	関外大
大外大	7	関外大
大外大	11	関外大
神戸大	17	関外大
神戸大	8	関外大
神戸大	10	関外大
大谷大	21	関外大
大谷大	10	関外大

西工大	35	東海大
西工大	33	西工大
西工大	22	産医大
西工大	18	産医大
西工大	25	産医大
西工大	15	産医大

北九州学生秋季リーグ戦

福岡大	38	久工大
福岡大	30	久工大
福岡大	31	久工大
福岡大	41	久工大
福岡大	38	久工大
福岡大	30	久工大
久工大	28	久工大
久工大	21	久工大
久工大	28	久工大
久工大	31	久工大
久工大	31	久工大
久工大	41	久工大
久工大	38	久工大
久工大	30	久工大
久工大	31	久工大
久工大	24	久工大
九州大	28	九州大
九州大	21	九州大
九州大	28	九州大
九州大	27	九州大
九州大	21	九州大
九州大	24	九州大
九州大	23	九州大
九州大	31	九州大
九州大	24	九州大

第40回岡山県高校新人大会
(11月2、3、9日/津山商高)

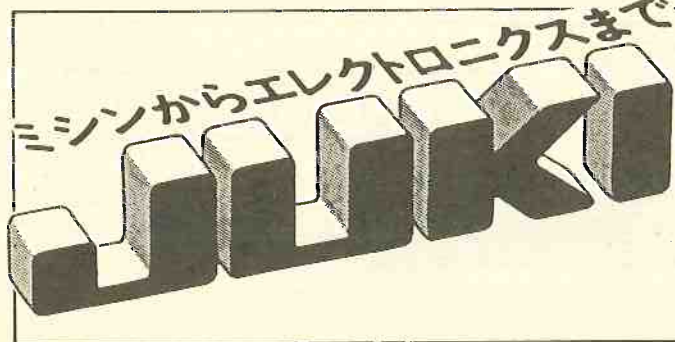
倉敷工	25	大安寺
天城工	13	岡山工
東岡工	22	倉敷工
朝野工	30	西大寺
玉野工	24	青島川
井野工	9	青島川
児野工	11	青島川
津山工	18	青島川
倉敷工	24	青島川
津山工	34	青島川
津山工	26	青島川
津山工	5	青島川

西工大	24	東海大
西工大	30	東海大
西工大	31	東海大
西工大	24	東海大
西工大	24	東海大
西工大	19	東海大
西工大	16	東海大
西工大	21	東海大
西工大	28	東海大
西工大	29	東海大
西工大	29	東海大
西工大	31	東海大
西工大	24	東海大
西工大	24	東海大
西工大	19	東海大

西大寺	12	備前東
古城寺	19	備前東
総池社	16	備前東
児島	23	備前東
天城	24	備前東
倉敷	13	備前東
倉敷	5	備前東
倉敷	17	備前東
倉敷	18	備前東
倉敷	5	備前東
倉敷	2	備前東
倉敷	4	備前東
倉敷	2	備前東

※総社は2年ぶり4回目の優勝。

総社	9	朝日商
総社	13	朝日商
総社	14	朝日商
総社	17	朝日商
総社	21	朝日商
総社	15	朝日商
総社	25	朝日商
総社	21	朝日商
総社	22	朝日商
総社	29	朝日商
総社	16	朝日商
総社	13	朝日商
総社	9	朝日商
総社	9	朝日商
総社	28	朝日商
総社	19	朝日商
総社	20	朝日商
総社	13	朝日商
総社	16	朝日商
総社	2	朝日商
総社	29	朝日商
総社	11	朝日商
総社	9	朝日商
総社	6	朝日商
総社	10	朝日商
総社	27	朝日商
総社	20	朝日商
総社	13	朝日商
総社	27	朝日商
総社	8	朝日商
総社	9	朝日商
総社	12	朝日商
総社	21	朝日商



- 工業用ミシン ●電算機周辺機器 ●家庭電気製品
- 家庭用ミシン ●事務機 ●縫製附帯機器

健康一番
OMRON

名プレイヤーは、
健康大好き

さらさらのホルルの技術を磨いても、健康管理を怠れば十分に試合で珍プレーを続出：では困りますね。オムロンのけんくんメータといえる体温センサーが手軽に、好プレーにつながるコンディションづくりをお手伝いします。

大きなデジタル、高精度。

お求めやすい電子体温計。



●0.01°C単位の4ケタ表示

●±0.1°Cの測定精度で高精度に検温 ●からだの異状をやさしくお知らせするお熱マークつき

オムロン 電子体温計
けんくん

MC-7¥1,450

医療用具番号 59B 1284

立石電機株式会社 健康医用機器事業本部 〒105 東京都港区虎ノ門3-4-10 虎ノ門35森ビル TEL 03(436)7092

新型 すばらしいハンドリング

ジュニア世界選手権(1981男子)★アジア大会(1982男子)公式試合球
東京・メキシコ・ミュンヘン・モスクワ・ロサンゼルスと5回オリンピックの公式試合球に世界でたゞひとつ選ばれた、ミカサの技術がこの「新型」にすみずみ込め込まれ、すばらしいハンドリングが約束されています。



MGH3



HL400



日本ハンドボール協会
検定球



国際ハンドボール連盟
公認球

★
MIKASA®

明星ゴム工業株式会社
広島・東京・大阪・名古屋・福岡

インフォメーション & トピックス

男子ナショナル ヨーロッパに遠征

男子ナショナルチームは、2月3日から18日まで、ヨーロッパに遠征、イタリア、スペインで国際トーナメントに参加する。

遠征メンバーは、団長・安藤純光（日本協会常務理事）、監督・津川昭（湧永製薬）、コーチ・佐藤要二（本田技研鈴鹿）の各役員で、選手は、GKが井藤英忠（湧永製薬）、大畑孝広（本田技研鈴鹿）、矢内浩（大崎電気）の3名、FPは、西山清、藤井泉（以上日新製鋼）、志賀良弘、奥田新治（以上湧永製薬）、朝生和光（山梨県職員）、立木浩二、内藤裕治、田口隆（以上本田技研鈴鹿）、山本興道、首藤信一（以上大崎電気）の10名。そしてテスト生として宮下和広（大崎電気）が同行する。

昌文女子高校招待 日・韓高校ハンドボール交歓交流試合

韓国の女子高校ハンドボール界の強豪・昌文女子高校を迎えての日・韓高校交歓交流試合は、12月23、24、25の3日間、東京・藤村女子高校、東京女子体育大学の体育館を使用して行なわれた。

日本からは、藤村女子高、佼成学園女子高、昭和学院、山梨選抜名短付の各校が参加したが、世界女子ジュニア選手校で活躍した韓国チームの一員だった石選手を擁する昌文女子高の前には歯が立たず、ことごとく大差で敗れ去った。

▼12月23日（月）藤村女子高体育館 25分ハーフ



昌文女子高校を迎えて交歓交流が行なわれた

昌文女 32	1517	11	藤村女
	4 7	(新人)	
昌文女 26	1214	20	藤村女
	7 13	(3年)	
昌文女 25	1411	15	埼玉青陵
	7 8		
藤村女 18	810	12	埼玉青陵
	5 7		
▼12月24日（火）東京女子体育大 20分ハーフ			
昌文女 26	1214	5	藤村女
	3 2		
佼成女 17	9 8	13	山梨選抜
	7 6		
山梨選抜 14	7 7	6	藤村女
	3 3		

佼成女 15	510	6	昭和学院
	3 3		
昌文女 28	1711	14	山梨選抜
	9 5		
昭和学院 15	9 6	7	藤村女
	3 4		
名短付 21	13 8	8	佼成女
	3 5		
▼12月25日（水）東京女子体育大 20分ハーフ			
昌文女 27	1314	11	名短付
	3 8		
昌文女 30	1118	18	佼成女
	10 8		
名短付 11	7 4	9	昭和学院
	6 3		
昭和学院 12	5 7	11	山梨選抜
	2 9		
昌文女 22	1210	9	昭和学院
	4 5		
昌文女 24	1113	7	藤村女
	3 4		

指導者の養成といった点が強かったが、今回の熊本県の構想は、優れた資質を持つ生徒にさらに高度な技能をつけさせて競技力の向上を図ることを主眼としており、こうした狙いは全国でも初の試みである。

こうした狙いで、熊本県教育委員会が具体的にあげている種目の中にハンドボールがとりあげられている。男子ハンドボールは松橋高校で、他にサッカーの大津高校、ラグビーの熊本西高校の3種目があげられているとのこと。

まだ具体化には種々の検討項目があることだろうが、こうした試みから熊本県でハンドボールの強化、普及がどうした形で表れてくるか大変興味深いものがある。

保険で安心 明るくスポーツ 900万人の保険



「賠償責任保険が付きました」

1985

みんなではいろいろ！「スポーツ安全協会傷害保険」

スポーツ団体だけでなく
子ども会、婦人団体、地域のクラブ等の方々も
10名以上のグループで、ご加入になれます

●保険料(お1人につき)

種	A	350円	スポーツ少年団、子ども会など中学生以下の子どもの団体
1	B	420	社会人の文化・奉仕活動団体、及び高齢者のスポーツ団体
	C	1,040	ママさんバレーなどの地域スポーツ団体、大学・会社などのスポーツ同好会
第2	A	18,240	山岳登山、リュージュ、スカイダイビング、熱気球など
	B	4,300	スキー、ラグビー、サッカー、柔道、ホウキ、馬術、硬式野球など
種	C	1,570	卓球、テニス、陸上、軟式野球、バレー、ホード、体操、ハンドボールなど

(注) 第2種とは、高度なスポーツの競技者です。

●保険金額・てん補限度額(1,2種とも)

傷害保険			賠償責任保険	
死亡・後遺障害 保険金額	入院 保険金額	通院 保険金額	てん補限度額	
			身体賠償 1事故につき	財物賠償 1事故につき
1,200万円 後遺障害の支払いは3%~100%	3,700円 支払限度 日数 180日	1,000円 支払限度 日数 90日	5,000円 免責金額 1,000円	100円 免責金額 1,000円

●体協公認等の指導者も10名以上まとまった場合は第1種Cで加入できます。また、指導する団体の一員としても加入できます。

●適用の範囲(担保条件)は

- 加入者の所属する団体の管理下における活動中の事故。
- 団体が指定する集合、解散場所と加入者の住所との通常の経路往復中の事故。
- ただし学校管理下(学校健康会の給付対象内)における事故は不担保。

●保険期間

昭和60年4月1日より翌年3月31日まで。ただし、中途加入でも翌年3月31日までです。(申込受付は3月1日から)

●加入申込み、資料の請求、お問合せは……

スポーツ安全協会各都道府県支部(主として教育委員会保健体育課または体育協会にあります)、東京海上火災の営業店にご照会ください。

(財)スポーツ安全協会

東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館
電話 (03) 481-2431 (直通)

賛助会だより

**1月からは新年度です
賛助会の輪をもっと広げましょう！
—ハンドボールの強化と普及を皆さんの手で—**

ハンドボールをTVで

「ハンドボール!」。この素晴らしいスポーツを皆さんのお友達も見たり体験されているでしょうか?

新聞紙上などで試合の結果が報道されておりますが、テレビで試合が放映されることはほとんどありません。より多くの人に、より深くハンドボールを知ってもらいたい、それが皆さんの心からの切望ではありませんか。

テレビで放映してもらうのは生やさしいことではありません。まず魅力ある試合であること、またその結果でもあると思いますが、多くの観客が集まることです。

今年はソウルでのアジア大会、1988年にはソウル・オリンピックと、目前に大きなイベントが迫っております。日本協会でも国際試合など魅力あるイベントを企画しておりますが、皆さんに、これを支えるハンドボールファンを一人でも多く増やしていただきたいのです。

賛助会が設立されてからおかげさまで2年たらずですが、去年は法人会員21社、個人会員450名余のご加入をいただきました。

賛助会費収入からは機関誌増刷及び送料を差引いた残りは、強化、普及事業に大きな力となっております。

ハンドボールの観客を増やすためにも、新会員の紹介を是非ともお願いします。

小学生にハンドボールを

日本協会のもう一つの課題は、小学生に対するハンドボールの普及です。全国の各ブロック毎にようやくチビっ子ハンドボールが盛んになって来ました。親子ハンドボールのほほえましい姿が全国津々浦々に……。

この夢を皆さんとともに一日も早く実現したいものです。

どうか賛助会の皆さん、お一人お一人が一人でも多くの知人を誘っていただき、その新会員からまたご紹介をいただくことにより賛助会の輪を広げてまいりたいと思います。

1月から新年度を迎え、魅力ある会員の特典を具体化すべく検討を重ねております。

何卒皆さんの心からのご協力をお待ちしております。

会員証の切り替え手続きはお済みですか

昨年度の会員の皆さんには、ご継続のための書状をお送りいたしてありますが、会員証の切り替え手続きをお早目に済まされるようよろしく願いいたします。

笑顔があります。涙があります。
躍動があります。記録への挑戦があります。
チームプレイの和があります。
からだを動かしていると
人生の大切なものがたくさん見えてきます。
新日鉄は、スポーツを通し
心身を鍛える皆様に声援をおくります。

 **新日本製鐵**

スポーツが
好き。汗が好き。



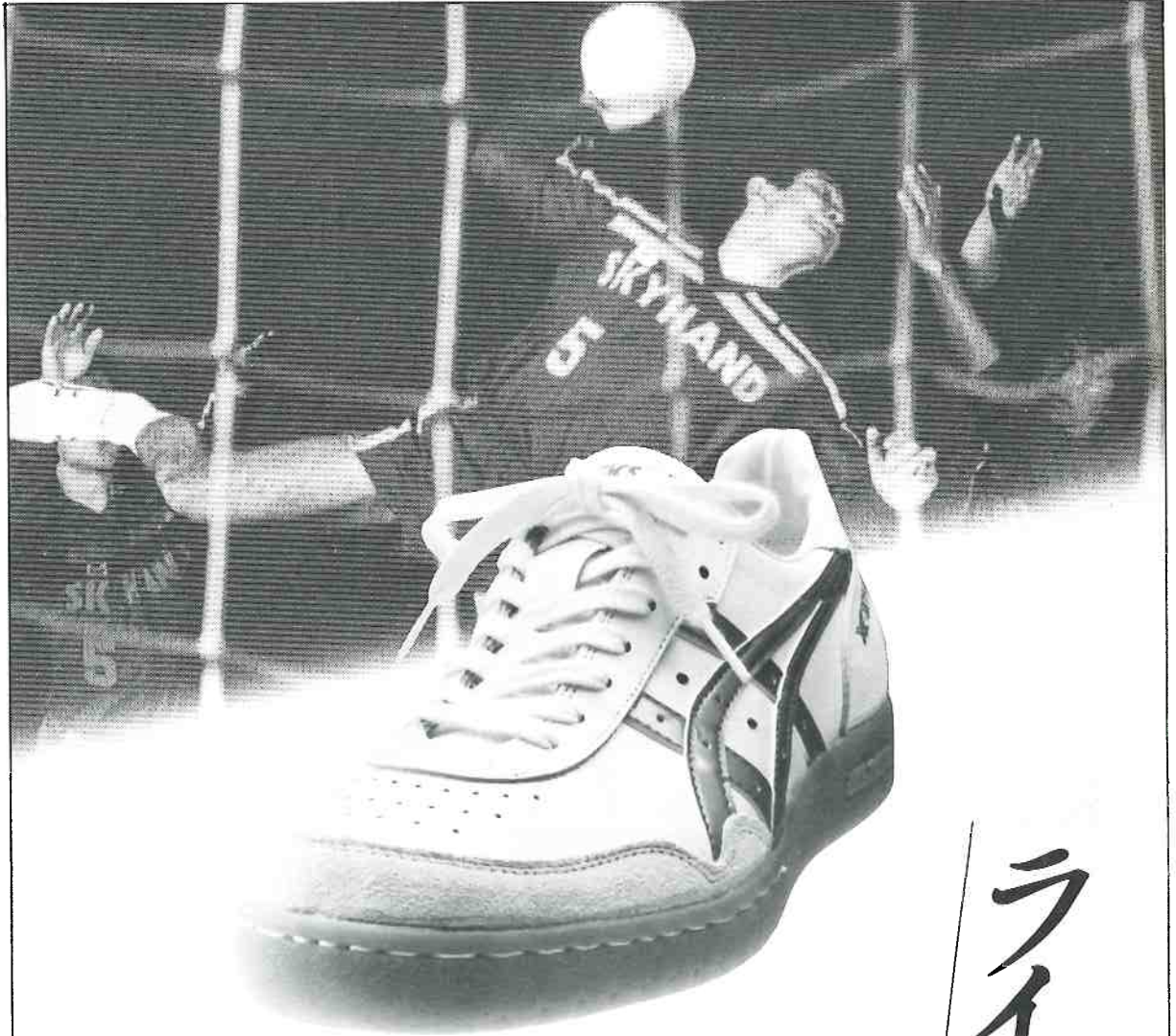
(財)日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第二四八号

昭和四十年六月七日
昭和六十一年一月二十五日
第三種郵便物認可
昭和六十一年二月一日
印刷 発行

東京都渋谷区
電話 代表 一三六一
振替 東京 六二五八三四八番
一三六一 編集兼
大野 金二
発行人

定価三百五拾円
年間購読料
三千三百円



ライバルは 「世界」。

トップ選手用 「スカイハンド」スペシャル

「スカイハンド」スペシャルは、多くのトップ選手に履かれています。軽くてショック吸収性が高いE.V.A.素材内蔵のカップソール、力を加えると変形してフロアをとらえる底デザインなど、優れた機能がトップ選手のフットワークに100%こたえています。
まさに世界と闘うための一足です。



スカイハンド、スペシャル (TTH705)
■甲底はスチア表皮 (ホワイト)、牛革インソール (レッド、ロイヤルブルー)
■ソールはスプレッド・ショック・ソール、ロイヤルブルーカラー
■サイズ 22.5-28.0cm 標準小売価格 ¥12,800



株式会社 アシックス